

# 倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会（平成 25 年度第 1 回：全体会）

日時 平成 25 年 11 月 21 日（木）10 時 00 分～

場所 倉吉市役所 議会会議室（本庁舎 3 階）

---

## 次 第

---

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 委員の紹介
- 4 報告事項
  - （1）定住自立圏共生ビジョン掲載事業の取組状況について…資料 1、資料 2
  - （2）湖東定住自立圏との災害時相互支援協定の締結について…資料 3
- 5 協議事項
  - （1）第 2 次定住自立圏共生ビジョンの策定について…資料 4
- 6 その他
- 7 閉会

### [配布資料]

- |                          |      |                              |
|--------------------------|------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | 別紙   | 倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会 委員名簿       |
| <input type="checkbox"/> | 資料 1 | 倉吉市定住自立圏共生ビジョン掲載事業 決算額・予算額一覧 |
| <input type="checkbox"/> | 資料 2 | 倉吉市定住自立圏共生ビジョン掲載事業進捗管理シート    |
| <input type="checkbox"/> | 資料 3 | 湖東定住自立圏との災害時相互支援協定の締結について    |
| <input type="checkbox"/> | 資料 4 | 第 2 次定住自立圏共生ビジョンの策定について      |

(別紙)

## 倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会 委員名簿

(順不同・敬称略)

役職	所属名	職名	氏名	備考
会長	鳥取短期大学	学長	山田 修平	市長が必要と認める者 (第3号委員)
	公益社団法人鳥取県中部医師会	会長	松田 隆	政策分野に係る者 (第1号委員)
	鳥取県介護支援専門員連絡協議会中部支部	副支部長	森本 勤子	政策分野に係る者 (第1号委員)
	倉吉市保育園長会	園長	寺谷 志津枝	政策分野に係る者 (第1号委員)
	倉吉市学校教育審議会	会長	小谷 次雄	政策分野に係る者 (第1号委員)
	倉吉市体育協会	会長	桑本 圭二	政策分野に係る者 (第1号委員)
	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会	会長	岩崎 元孝	政策分野に係る者 (第1号委員)
副会長	倉吉商工会議所	専務理事	佐々木 敬宗	政策分野に係る者 (第1号委員)
	鳥取県中部地域公共交通協議会	委員	福永 慎一	政策分野に係る者 (第1号委員)
	鳥取中央農業協同組合	参事	上本 武	政策分野に係る者 (第1号委員)
	NPO法人養生の郷	副理事長	楠本 博文	政策分野に係る者 (第1号委員)
	NPO法人田舎暮らしの応援団	副理事長	福井 恒美	政策分野に係る者 (第1号委員)
	一般社団法人鳥取県ケーブルテレビ協議会 (日本海ケーブルネットワーク(株)倉吉放送センター)	センター長	太田 正樹	政策分野に係る者 (第1号委員)
	倉吉市		谷本 八郎	圏域の住民の代表者 (第2号委員)
	三朝町		布広 覚	圏域の住民の代表者 (第2号委員)
	湯梨浜町		遠藤 公章	圏域の住民の代表者 (第2号委員)
	琴浦町		高塚 良平	圏域の住民の代表者 (第2号委員)
	北栄町		福井 利明	圏域の住民の代表者 (第2号委員)

倉吉市定住自立圏共生ビジョン取組事業 平成24年度決算額一覧

倉吉市定住自立圏共生ビジョン取組事業 平成25年度予算額一覧

(千円)

政策分野	NO.	協定項目	No.	具体的な事業	H24ビジョンの事業費(決算額)							備考	
					圏域全体(当初の計画)	H24予算	決算額合計	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町		北栄町
医療	1	救急医療体制の充実	1	中部休日急患診療所、歯科休日急患診療所及び小児休日急患診療所運営事業	14,145	16,450	12,148	6,319	768	1,705	1,737	1,619	
			2	病院群輪番制病院運営事業	8,312	6,294	8,596	4,361	535	1,398	1,174	1,128	
			3	鳥取県中部医師会立三朝温泉病院耐震化整備支援事業									
福祉	2	認知症に係る支援体制の整備	4	認知症診断システム構築事業	100	190	0	0	0	0	0	0	
			5	タッチパネル整備活用事業	0	70	69	69	0	0	0	0	
			6	若年性認知症専用デバイス設置運営事業	1,000	274	0	0	0	0	0	0	
	3	子育て支援体制の整備及び充実	7	病児・病後児保育事業	7,000	20,443	17,239	14,634	292	852	199	1,262	
			8	休日保育事業	1,300	1,596	1,465	1,338	12	55	27	33	
			9	子育て支援事業に係る情報交換会実施事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
教育	4	鳥取県中部子ども支援センターの維持及び教育相談体制の充実	10	鳥取県中部子ども支援センター運営事業	12,500	12,676	8,000	3,664	473	1,364	1,359	1,140	
			11	鳥取県中部子ども支援センター移転事業	0	15,566	15,433	15,433	0	0	0	0	
			12	鳥取県中部子ども支援センター機能拡充検討事業	480	0	0	0	0	0	0	0	
	5	体育施設の機能の維持及び強化	13	体育施設機能調査・活用検討事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
			14	倉吉市営陸上競技場整備事業	2,000	30,563	26,464	26,464	0	0	0	0	
産業振興	6	広域観光体制の充実及び強化による広域観光の推進	16	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会支援事業	2,152	2,152	2,152	752	536	588	146	130	
			17	観光商品の開発強化等による観光推進事業	63,000	82,241	59,150	34,288	8,688	5,937	3,500	6,737	
			18	観光情報発信・セールスプロモーション強化事業	21,000	58,051	25,341	7,391	11,857	415	1,993	3,685	
	7	企業誘致の推進	19	圏域への企業誘致推進事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
			20	関西事務所を活用した圏域への企業誘致推進事業	16,613	14,576	4,995	1,711			3,284		倉吉市、琴浦町
	8	消費生活相談窓口の体制整備	21	相談窓口の設置	0	4,219	4,219	1,877	354	636	743	609	
地域公共交通	9	公共交通に係る効率的な運行体系の確立	22	鳥取県中部地域公共交通協議会運営事業	171	171	54	54	0	0	0	0	
			23	鳥取県中部地域公共交通総合連携計画策定事業	0	0	2,803	2,258	0	545	0	0	
			24	鳥取県中部地域公共交通総合連携計画実証実験事業	6,044	12,142	9,501	9,501	0	0	0	0	
			25	(仮称)圏域地産地消推進協議会設置・運営事業	50	48	1	1	0	0	0	0	
地産地消	10	地産地消の推進	26	圏域地産地消推進計画策定事業	200	0	0	0	0	0	0	0	
			27	地産地消拡大事業	17,891	18,056	17,579	782	158	918	361	15,360	
交流・移住	11	空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進	28	空き家情報の連携事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
			29	田舎暮らし体験プログラムの連携・実施事業	500	489	448	394	0	0	54	0	
			30	移住情報の発信事業	500	845	813	249	56	0	508	0	
12	広報活動の連携による広域的な情報提供	31	(仮称)CATV利活用研究会設置運営事業	100	50	19	19	0	0	0	0		
人材の育成等	13	合同研修会の開催・専門人材の確保及び活用・人事交流の実施	32	子育て支援に関わる職員等に対する合同研修会の開催事業	200	0	0	0	0	0	0	0	
			33	認知症専門スーパーバイザー設置活用事業	100	0	0	0	0	0	0	0	
			34	子どもの発達支援に関わる研修講師の活用事業	1,000	243	243	243	0	0	0	0	
			35	人事交流の実施事業	-	0	0	0			0		倉吉市、北栄町、琴浦町
中心市及び周辺町の取組に関する包括的財政措置					156,001	276,871	197,980	123,114	22,426	11,310	12,174	28,956	
個別の施策分野(医療)における財政措置					22,457	22,744	20,744	10,680	1,303	3,103	2,911	2,747	
合計					178,458	299,615	218,724	133,794	23,729	14,413	15,085	31,703	

(千円)

政策分野	No.	協定項目	No.	具体的な事業	H25ビジョンの事業費(予算)							備考	
					圏域全体(当初の計画)	予算額合計	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町		
医療	1	救急医療体制の充実	1	中部休日急患診療所、歯科休日急患診療所及び小児休日急患診療所運営事業	13,978	13,982	7,853	547	1,707	1,861	2,014		
			2	病院群輪番制病院運営事業	8,312	8,454	4,409	486	1,312	1,115	1,132		
			3	鳥取県中部医師会立三朝温泉病院耐震化整備支援事業									事業完了
福祉	2	認知症に係る支援体制の整備	4	認知症診断システム構築事業	100	0	0	0	0	0	0		
			5	タッチパネル整備活用事業	0	10	10	0	0	0	0		
			6	若年性認知症専用デバイス設置運営事業	1,000	212	212	0	0	0	0		
	3	子育て支援体制の整備及び充実	7	(仮称)成年後見支援センター運営事業	3,000	3,001	1,239	276	497	528	461		
			8	病児・病後児保育事業	7,000	19,207	16,038	422	1,090	378	1,279		
			9	休日保育事業	1,300	1,482	1,335	21	72	31	23		
教育	4	鳥取県中部子ども支援センターの維持及び教育相談体制の充実	11	鳥取県中部子ども支援センター運営事業	12,500	7,873	3,605	471	1,336	1,332	1,129		
			12	鳥取県中部子ども支援センター移転事業									事業完了
			13	鳥取県中部子ども支援センター機能拡充検討事業	480	0	0	0	0	0	0		
	5	体育施設の機能の維持及び強化	14	体育施設機能調査・活用検討事業	0	0	0	0	0	0	0		
			15	倉吉市営陸上競技場整備事業									事業完了
産業振興	6	広域観光体制の充実及び強化による広域観光の推進	17	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会支援事業	2,152	2,081	752	536	531	132	130		
			18	観光商品の開発強化等による観光推進事業	63,000	69,830	38,692	7,483	6,770	6,000	10,885		
	7	企業誘致の推進	19	観光情報発信・セールスプロモーション強化事業	21,000	28,975	5,301	18,604	400	1,832	2,838		
			20	圏域への企業誘致推進事業	0	0	0	0	0	0	0		
その他	8	消費生活相談窓口の体制整備	21	関西事務所を活用した圏域への企業誘致推進事業	16,613	5,779	2,247			3,532		倉吉市、琴浦町	
			22	中部消費生活センター運営事業	7,101	6,035	2,093	595	1,070	1,251	1,026		
			23	消費生活に関する担当者研修及び啓発事業	3,100	0	0	0	0	0	0		
地域公共交通	9	公共交通に係る効率的な運行体系の確立	24	鳥取県中部地域公共交通協議会運営事業	171	126	126	0	0	0	0		
			25	鳥取県中部地域公共交通総合連携計画策定事業		1,581	1,000	0	581	0	0		
			26	鳥取県中部地域公共交通総合連携計画実証実験事業									計画で実証実験の内容・事業を決定
			27	(仮称)圏域地産地消推進協議会設置・運営事業	50	48	48	0	0	0	0		
地産地消	10	地産地消の推進	28	圏域地産地消推進計画策定事業	0	0	0	0	0	0	0		
			29	地産地消拡大事業	17,891	19,724	859	158	700	401	17,606		
交流・移住	11	空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進	30	空き家情報の連携事業	0	0	0	0	0	0	0	0	
			31	田舎暮らし体験プログラムの連携・実施事業	500	2,231	411	0	0	1,820	0		
			32	移住情報の発信事業	500	7,866	2,216	62	0	5,588	0		
12	広報活動の連携による広域的な情報提供	33	(仮称)CATV利活用研究会設置運営事業	100	45	45	0	0	0	0			
人材の育成等	13	合同研修会の開催・専門人材の確保及び活用・人事交流の実施	34	子育て支援に関わる職員等に対する合同研修会の開催事業	200	0	0	0	0	0	0	0	
			35	子どもの発達支援に関わる研修講師の活用事業	1,000	365	365	0	0	0	0		
			36	人事交流の実施事業	-	0	0			0		倉吉市、北栄町、琴浦町	
中心市及び周辺町の取組に関する包括的財政措置					160,858	178,377	78,500	28,628	13,047	22,825	35,377		
個別の施策分野(医療)における財政措置					22,290	22,436	12,262	1,033	3,019	2,976	3,146		
合計					183,148	200,813	90,762	29,661	16,066	25,801	38,523		

**倉吉市定住自立圏共生ビジョン掲載事業進捗管理シート**



事業名	中部休日急患診療所、歯科休日急患診療所及び小児休日急患診療所運営事業						
内容	休日及び休日の夜間に発生する急病者の医療を確保するため、鳥取県中部医師会及び鳥取県中部歯科医師会等と連携して休日急患診療体制を維持するとともに、感染性の高い急病者の医療を確保するため、鳥取県中部医師会と連携して平日夜間の診療体制を確保します。また、初期救急医療体制の診療機能として必要な施設、設備等の整備に対する支援を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期救急医療体制を充実させるための事業の企画及び連絡調整を行います。</li> <li>・広報の企画及び周知活動を行います。</li> <li>・事業に必要とされる経費の支出を行います。</li> </ul>					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期救急医療体制を充実させるための事業の企画を行います。</li> <li>・広報の企画に協力し、周知活動を行います。</li> <li>・事業に必要とされる経費の支出を行います。</li> </ul>					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	14,715	13,813	14,145	13,978	13,978	70,629
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	休日救急診療所の維持					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	6,319	768	1,705	1,737	1,619	12,148	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	7,853	547	1,707	1,861	2,014	13,982	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	病診連携等による地域医療の確保に対する財政措置(負担額の8割)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市と関係町は、休日救急診療所の運営費及び施設整備に必要な費用を負担します。</li> <li>・なお、運営費については、関係市町の負担額は利用人数で按分することとし、各年度の負担額及び財政措置額の上限は、その都度、関係市町で協議します。また、施設整備等に要する費用負担が発生する場合には、関係市町で協議します。</li> </ul>						
H22取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、救急医療体制の運営費及び施設整備に必要な費用を負担した。</li> <li>・インフルエンザの流行に対する臨時的な休日急患診療所を開設</li> </ul>						
H23取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、救急医療体制の運営費及び施設整備に必要な費用を負担した。</li> </ul>						
H24取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、救急医療体制の運営費及び施設整備に必要な費用を負担した。</li> </ul>						
H25取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、救急医療体制の運営費及び施設整備に必要な費用を負担する。</li> <li>・広域的に蔓延する可能性が高い感染性の高い疾患の発生時には、関係機関がその対応について早急に検討し対応していくこととする。</li> </ul>						

事業名	病院群輪番制病院運営事業						
内容	休日及び夜間における重症急病患者の医療を確保するため、鳥取県中部医師会と連携して病院群輪番制方式による救急医療体制を維持します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二次救急医療体制を充実させるための事業の企画及び連絡調整を行います。</li> <li>・広報の企画及び周知活動を行います。</li> <li>・事業に必要とされる経費の支出を行います。</li> </ul>					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二次救急医療体制を充実させるための事業の企画を行います。</li> <li>・広報の企画に協力し、周知活動を行います。</li> <li>・事業に必要とされる経費の支出を行います。</li> </ul>					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	8,312	8,312	8,312	8,312	8,312	41,560
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	病院群輪番制の維持					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	4,361	535	1,398	1,174	1,128	8,596	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	4,409	486	1,312	1,115	1,132	8,454	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	病診連携等による地域医療の確保に対する財政措置(負担額の8割)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市と関係町は、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担します。</li> <li>・なお、関係市町の負担額は利用人数で按分することとし、各年度の負担額及び財政措置額の上限は、その都度、関係市町で協議します。</li> </ul>						
H22取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担した。</li> <li>・8病院(※)が分担して休日の救急診療に対応</li> <li>・※救急告示病院(鳥取県立厚生病院・野島病院・清水病院・藤井政雄記念病院)</li> <li>・病院群輪番制病院(救急告示病院+北岡病院・垣田病院・信生病院・三朝温泉病院)</li> </ul>						
H23取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担した。</li> <li>・8病院(※)が分担して休日の救急診療に対応</li> <li>・※救急告示病院(鳥取県立厚生病院・野島病院・清水病院・藤井政雄記念病院)</li> <li>・病院群輪番制病院(救急告示病院+北岡病院・垣田病院・信生病院・三朝温泉病院)</li> </ul>						
H24取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担した。</li> <li>・8病院(※)が分担して休日の救急診療に対応</li> <li>・※救急告示病院(鳥取県立厚生病院・野島病院・清水病院・藤井政雄記念病院)</li> <li>・病院群輪番制病院(救急告示病院+北岡病院・垣田病院・信生病院・三朝温泉病院)</li> </ul>						
H25取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市と関係町は、広域連合に委託して、圏域住民が適切な救急医療を受けることができるように、病院群輪番制の運営に必要な費用を負担する。</li> <li>・8病院(※)が分担して休日の救急診療に対応</li> <li>・※救急告示病院(鳥取県立厚生病院・野島病院・清水病院・藤井政雄記念病院)</li> <li>・病院群輪番制病院(救急告示病院+北岡病院・垣田病院・信生病院・三朝温泉病院)</li> </ul>						

事業名	鳥取県中部医師会立三朝温泉病院耐震化整備支援事業						
内容	病院群輪番制方式による救急医療体制を維持するため、鳥取県中部医師会が行う病院群輪番制方式の参加病院である三朝温泉病院の病棟新築等の耐震化整備に対し、財政的な支援を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・三朝温泉病院の病棟新築等の耐震化整備に要する費用の一部を補助します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・三朝温泉病院の病棟新築等の耐震化整備に要する費用の一部を補助します。					
概算事業費	年度別 (千円)	平成22年度 0	平成23年度 79,864	平成24年度 0	平成25年度 0	平成26年度 0	計 79,864
	実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
		支援の実施	—	→			
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、施設整備に必要な費用の一部を負担します。 なお、関係市町の負担額は、人口、総患者数等を勘案し、それぞれ事業費を負担します。						
H22取組内容(実績)	—						
H23取組内容(実績)	・倉吉市と関係町は、病院群輪番制方式による救急医療体制を維持するため、鳥取県中部医師会が行う病院群輪番制方式の参加病院である鳥取県中部医師会立三朝温泉病院の耐震化整備に要する費用の一部を補助した。						
H24取組内容(実績)	—						
H25取組内容(予定)	—						

事業完了



事業名	認知症診断システム構築事業						
内容	行政によるタッチパネルを活用した認知症の簡易検査から医師の訪問と専門医療機関による認定検査までの認知症診断のシステムづくりを行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先進地視察を行い、認知症診断のシステムづくりに必要な検討を行います。</li> <li>・医療機関と調整し、システムの構築を行うとともに、それを活用します。</li> </ul>					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先進地視察を行い、認知症診断のシステムづくりに必要な検討を行います。</li> <li>・医療機関との調整に参加するとともに、構築されたシステムを活用します。</li> </ul>					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	500	100	100	100	800
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	先進地視察の実施		→				
	検討会の実施		→			→	
	システムの構築					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	-						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市は、認知症診断のシステムづくりの検討に必要な費用と先進地視察に係る市職員の費用を負担します。</li> <li>・関係町は、先進地視察に係る町職員の費用を負担します。</li> </ul>						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	<p>認知症疾患センターについては、県の費用で設置されているところである。医師不足により、医師による訪問は困難とのこと。タッチパネルで認知症の疑いのある方を発見した場合、認知症疾患センターにつなげ、鑑別診断を行っていただき、専門医へ繋げるシステムはできている。介護と医療の連携として、主治医から疾患センター又は専門医へ繋げるシステムが必要との意見あり。</p>						
H24取組内容(実績)	<p>県、認知症疾患センター、中部医師会と連携しながら、介護と医療との連携がスムーズに行われるよう取組を行った。</p> <p>9/3 中部医師会主催の主治医研修会において、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉病院認知症疾患医療センターの事業説明</li> <li>・地域包括支援センターの事業説明 等で意見交換。</li> </ul> <p>H25.3 認知症クリティカルパス検討会</p>						
H25取組内容(予定)	<p>県、認知症疾患センター、中部医師会と連携しながら、介護と医療との連携がスムーズに行われるよう取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症クリティカルパスの検討</li> <li>H25.7.1 認知症クリティカルパス検討会</li> <li>H25.9.26 認知症クリティカルパス実施説明会</li> <li>H25.10.1 中部管内で認知症クリティカルパス施行</li> </ul>						

事業名	タッチパネル整備活用事業						
内容	タッチパネル(5台)を購入し、一括管理するとともに、関係市町間で有効に活用します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タッチパネルを購入し、市町間の利用調整を行うとともに、機器の維持管理を行います。</li> <li>・タッチパネルを活用し、認知症の簡易検査を行います。</li> </ul>					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市が購入したタッチパネルを活用し、認知症の簡易検査を行います。</li> </ul>					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	2,520	0	0	0	2,520
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	タッチパネルの購入						
	タッチパネルの管理						
	タッチパネルの活用						
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	69	0	0	0	0	69	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	10	0	0	0	0	10	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	定住自立圏構想推進基金						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市は、タッチパネルの購入に必要な費用を負担します。</li> <li>なお、購入後の維持管理に必要な費用が発生したときは、関係市町で別途協議します。</li> </ul>						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	H23.5.12 タッチパネル5台を倉吉市で整備。480,000円×5台×1.05=2,520,000円貸出要綱制定。倉吉市で管理し、1市4町で活用。						
	【タッチパネル活用指標】						
	H24.3.31現在 65歳以上人口	タッチパネル検 診受診者数	指標(%)				
	A	B	B/A*100				
倉吉市	13,963	666	4.77				
三朝町	2,318	0	0.00				
湯梨浜町	4,676	100	2.14				
琴浦町	5,852	283	4.84				
北栄町	4,265	29	0.68				
計	31,074	1,078	3.47				
H24取組内容(実績)	倉吉市で管理し、1市4町で活用。						
	【タッチパネル活用指標】						
	H25.3.31現在 65歳以上人口	タッチパネル検 診受診者数	指標(%)				
	A	B	B/A*100				
倉吉市	14,336	625	4.36				
三朝町	2,346	0	0.00				
湯梨浜町	4,794	220	4.59				
琴浦町	5,963	659	11.05				
北栄町	4,413	11	0.25				
計	31,852	1,515	4.76				
H25取組内容(予定)	倉吉市で管理し、1市4町で活用。						

事業名	若年性認知症専用デイサービス設置運営事業						
内容	若年性認知症の人にふさわしい居場所づくりとして、倉吉市内で若年性認知症専用のデイサービスをモデル事業として1か所実施し、その効果を検証します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・若年性認知症専用デイサービスの先進地視察を行い、事業を実施する介護サービス事業者の選定、契約を行います。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・若年性認知症専用デイサービスの先進地視察を行います。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	先進地視察・検討		→				
	デイサービスの設置					→	
	効果の検証					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	212	0	0	0	0	212	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、介護サービス事業者の事業実施に必要な費用の一部と先進地視察に係る市職員の費用を負担します。 ・関係町は、介護サービス事業者の事業実施に必要な費用の一部と先進地視察に係る町職員の費用を負担します。 なお、各年度の関係市町の負担額は、その都度、関係市町で協議します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	1市4町の担当で先進地視察。 日時 H23.12.1 場所 エスポワール出雲クリニック(島根県) 先進地では、若年性認知症を介護保険又は障害者自立支援法による対応ではなく、医療による対応を行っていた。 若年性認知症の実態が把握できていないということがあった。県の事業で、アンケート等による実態調査が、23年度に実施中。今後、この報告を待って、検討することとした。						
H24取組内容(実績)	若年性認知症の実態が把握できていないということがあった。県の事業で、アンケート等による実態調査を23年度に実施。今後、この報告を待って、検討することとした。 ・若年性認知症の相談窓口所の設置を検討。 ・若年性認知症者の居場所をモデル的に県内に設置を検討。						
H25取組内容(予定)	・若年性認知症の相談窓口を県内1カ所設置予定(米子)。 ・若年性認知症者の居場所として、モデル的に県内東中西に1カ所ずつ設置予定。 ・8/29 鳥取県若年性認知症検討会						

事業名	成年後見支援センター運営事業						
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症高齢者等の権利擁護及び成年後見制度に関連した事案の相談、法人後見を含めた支援活動、広報啓発活動業務を外部法人へ運営委託します。</li> <li>・外部法人において、成年後見支援センターを設置し、同センターを核として圏域の支援機関と連携を密にし、相談事例に迅速かつ適切に対応し、認知症高齢者等の権利擁護を実施します。</li> </ul>						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センターの相談体制の機能充実、成年後見制度の普及啓発等、権利擁護に関する支援を推進させるために必要な支援を行います。</li> <li>・事業に必要とされる経費の支出を行います。</li> </ul>					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センターの運営に必要な支援を行います。</li> <li>・事業に必要とされる経費の応分を負担します。</li> </ul>					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)				3,000	3,000	6,000
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	成年後見センターの運営(維持)					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	1,239	276	497	528	461	3,001	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	倉吉市と関係町は、センター運営に必要な費用の一部を負担します。なお、関係町の負担額は、均等割及び人口割並びに実績割で按分することとし、各年度の負担額はその都度、関係市町で協議します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	1市4町及び成年後見ネットワークと「成年後見支援センター」設置に向けて意見交換。 H23.10.25 第1回意見交換 H24.2.6 第2回意見交換 H24.3.2 第3回意見交換						
H24取組内容(実績)	1市4町及び成年後見ネットワークと「成年後見支援センター」設置に向けて協議。 H24.4.24 第1回意見交換 H24.5.28 第2回意見交換 H24.6.27 第3回意見交換 H24.7.12 副市町長会議 H24.7.26 第4回意見交換 H24.11.6 第5回意見交換 H24.11.26 副市町長会議 (成年後見支援センター設置に係る予算、定住ビジョンへ成年後見支援センターを追加)						
H25取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同センターにおいて、成年後見制度に関する相談及び制度の普及啓発を行う。</li> <li>・同センターを核とし、中部圏域の支援機関との連携を密にし、認知症高齢者等の権利擁護に関する支援を行う。</li> </ul> H25.4.1 成年後見支援センター設置及び開所(成年後見ネットワークへ委託) H25.10.3 成年後見支援センター運営に係る1市4町担当課長会議 H26運営費の負担割合について 市民後見人育成検討						

事業名	病児・病後児保育事業						
内容	圏域内で未実施の病児保育を実施するとともに、引き続き病後児保育を実施します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病児保育事業に必要な整備を行い、当該事業を実施するとともに、引き続き病後児保育事業を実施します。</li> <li>・市民に病児・病後児保育事業を広報し、当該事業を紹介します。</li> </ul>					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民に病児・病後児保育事業を広報し、当該事業を紹介します。</li> </ul>					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	7,000	7,000+改修費補助	7,000	7,000	7,000	35,000+改修費補助
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	実施事業所の選定		→				
	実施事業所の改修		→				
	病児保育の実施					→	
	病後児保育の実施					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	14,634	292	852	199	1,262	17,239	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	16,038	422	1,090	378	1,279	19,207	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	運営費:保育対策等促進事業費補助金(2/3)、改修費:定住自立圏構想推進基金						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市は、病児・病後児保育事業に必要な運営費の一部と病児保育事業に必要な改修費を負担します。(※定住自立圏構想推進基金が活用できない場合は、改修費の負担について、関係市町で別途協議します。)</li> <li>・関係町は、病児・病後児保育事業に必要な運営費の一部を負担します。</li> </ul> なお、運営費に係る関係市町の負担額は、関係市町の保育所定員及び利用実績で按分することとし、各年度の負担額は、その都度、関係市町で協議します。						
H22取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病後児保育を野島病院(すくすく園)にて実施。利用者のべ426人。(利用は琴浦町を除く)</li> </ul>						
H23取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病後児保育室を野島病院(すくすく園)にて実施。利用者のべ523人。(利用は琴浦町を除く)</li> <li>・病児保育を、鳥取県立厚生病院地域医療連携棟1階を開設場所として、12月より設計を行い2月より着工。</li> </ul>						
H24取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病後児保育を野島病院(すくすく園)にて実施。利用者のべ420人。(利用は琴浦町を除く)</li> <li>・病児保育室(きらきら園)は、5月に完成。保育事業は公募にて(福)敬仁会に委託。</li> <li>・7月5日より開所。(1市4町の利用)利用者のべ137人。</li> </ul>						
H25取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病後児保育を野島病院(すくすく園)にて実施。(利用は琴浦町を除く)</li> <li>・病児保育室(きらきら園)を(福)敬仁会に委託し実施。</li> </ul>						

事業名	休日保育事業						
内容	倉吉市内で実施している休日保育を圏域全体で利用できるようにします。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・休日保育事業を実施します。 ・市民に休日保育事業を広報し、当該事業を紹介します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・町民に休日保育事業を広報し、当該事業を紹介します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	6,500
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	休日保育の運営					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	1,338	12	55	27	33	1,465	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	1,335	21	72	31	23	1,482	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	保育対策等促進事業費補助金(2/3)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、運営費を負担します。 なお、関係市町の負担額は、関係市町の保育所定員及び利用人数で按分することとし、各年度の負担額は、その都度、関係市町で協議します。						
H22取組内容(実績)	・三朝町、北栄町は7月より、琴浦町は10月より、湯梨浜町は11月より実施。利用者のべ94人。						
H23取組内容(実績)	1市4町で実施。利用者のべ184人。						
H24取組内容(実績)	1市4町で実施。4町が倉吉市に委託し、「ババール園」にて運営している。 ●利用可能時間 日曜日・祝日の午前7時～午後8時 ●利用料金 2,500円/日 利用者延べ232人(保護者のニーズはかなり高い)。						
H25取組内容(予定)	今年度も同様に取組みを実施する予定にしています。						

事業名	子育て支援事業に係る情報交換会実施事業						
内容	関係市町間で子育て支援事業に係る情報を交換し、子育て支援事業の連携を図ります。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・定期的に情報交換会を開催します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・情報交換会に参加します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	0	0	0	0	0
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	情報交換会の開催					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H24事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	—						
H22取組内容(実績)	情報交換会としては開催していないが、定住自立圏担当課長会開催の際に、休日保育・病児保育等の協議と併せて、子育て支援事業に係る情報交換を行った。(計2回開催)						
H23取組内容(実績)	情報交換会としては開催していないが、定住自立圏担当課長会開催の際に、休日保育・病児保育等の協議と併せて、子育て支援事業に係る情報交換を行った。(計4回開催)						
H24取組内容(実績)	定住自立圏担当課長会を開催し協定項目に掲げられている病児・病後児保育、休日保育等に関する協議と併せ、子育て支援事業に係る情報交換を行った。(計2回開催)						
H25取組内容(予定)	定住自立圏担当課長会を開催し協定項目に掲げられている病児・病後児保育、休日保育等に関する協議と併せ、子育て支援事業に係る情報交換を行う。						

協定項目：鳥取県中部子ども支援センターの維持及び教育相談体制の充実

＜ア. 生活機能の強化 - c. 教育＞

事業名	鳥取県中部子ども支援センター運営事業						
内容	鳥取県中部子ども支援センターを維持し、引き続き不登校の児童及び生徒に対する支援を継続するとともに、個々の段階に応じた学習支援、体験学習等の支援を行います。また、鳥取県中部子ども支援センターの相談体制を充実し、未成年者に対する相談機能を拡充させることで、相談者と各支援機関を繋ぐ役割を担っていきます。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・鳥取県中部子ども支援センターの運営を行います。 ・市民に鳥取県中部子ども支援センターの役割等を広報するとともに、相談者に対し、当該センターの紹介を行います。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・鳥取県中部子ども支援センターの運営に協力します。 ・町民に鳥取県中部子ども支援センターの役割等を広報するとともに、相談者に対し、当該センターの紹介を行います。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	8,342	8,342	12,500	12,500	16,500	58,184
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	不登校の児童・生徒の相談対応等						
	不登校の生徒(高校生)の相談対応等						
	未成年者の相談対応等						
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	3,664	473	1,364	1,359	1,140	8,000	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	3,605	471	1,336	1,332	1,129	7,873	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	鳥取県不登校等児童生徒支援施設運営補助金(1/3)→平成23年度で打ち切り						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係市町は、鳥取県中部子ども支援センターの運営費を負担します。 なお、関係市町の負担額は、関係市町の在籍児童数及び生徒数で按分することとし、各年度の負担額は、その都度、関係市町で協議します。また、鳥取県中部子ども支援センターの相談機能を拡充した後の事業費負担の基本的な考え方については、関係市町で別途協議します。						
H22取組内容(実績)	○通級児童生徒数【小】4【中】23【高】0【合計】27 ○相談状況 ①電話相談数【小】116【中】219【高】12【合計】347 ②来所相談数【小】68【中】133【高】10【合計】211 ③訪問相談数【小】56【中】8【高】0【合計】64 ④家庭訪問数【小】8【中】19【高】0【合計】27 ⑤支援会議数【小】17【中】5【高】0【合計】22 ○運営費負担割合 市45.8% 郡54.2%						
H23取組内容(実績)	○通級児童生徒数【小】2【中】18【高】0【合計】20 ○相談状況 ①電話相談数【小】158【中】287【高】19【合計】464 ②来所相談数【小】43【中】151【高】31【合計】225 ③訪問相談数【小】51【中】0【高】1【合計】52 ④家庭訪問数【小】7【中】46【高】0【合計】53 ⑤支援会議数【小】17【中】5【高】0【合計】22 ○運営費負担割合 市45.8% 郡54.2%						
H24取組内容(実績)	○通級児童生徒数【小】5【中】9【高】0【合計】14 ○相談状況 ①電話相談数【小】187【中】219【高】16【その他】15【合計】437 ②来所相談数【小】71【中】120【高】8【合計】199 ③訪問相談数【小】47【中】13【高】0【合計】60 ④家庭訪問数【小】13【中】42【高】0【合計】55 ⑤支援会議数【小】35【中】20【高】0【合計】55 ○運営費負担割合 市45.8% 郡54.2%						
H25取組内容(予定)	○主な業務 ・通級児童生徒への指導・支援 ・相談活動 ・学校訪問 ○運営費負担割合 市45.8% 郡54.2% 今後も連携を強化していく予定。						



協定項目：鳥取県中部子ども支援センターの維持及び教育相談体制の充実

＜ア. 生活機能の強化 - c. 教育＞

事業名	鳥取県中部子ども支援センター移転事業						
内容	圏域全体で鳥取県中部子ども支援センターを利用するため、倉吉市立河北中学校が旧倉吉産業高等学校の跡地に移転することに伴い、現在、旧倉吉産業高等学校の跡地で運営している当該センターの移転を計画し、必要な整備を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・鳥取県中部子ども支援センターの移転を計画し、必要な整備を行います。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・鳥取県中部子ども支援センターの移転に必要な協力及び調整を行います。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	0	改修費	0	0	改修費
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	移転計画の策定		→				
	移転計画に基づく整備			→			
	移転の実施				→		
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	15,433	0	0	0	0	15,433	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、鳥取県中部子ども支援センターの移転整備に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	○移転先の検討						
H23取組内容(実績)	○移転先の検討						
H24取組内容(実績)	○改修工事完了						
H25取組内容(予定)	○移転完了						

事業完了

協定項目：鳥取県中部子ども支援センターの維持及び教育相談体制の充実

< ア. 生活機能の強化 - c. 教育 >

事業名	鳥取県中部子ども支援センター機能拡充検討事業						
内容	現在の鳥取県中部子ども支援センターの機能を段階的に拡充し、未成年者全体に対する相談対応、受入等を行うため、中部圏域の実情に合った当該センターの職員体制、拡充する機能の内容について、具体的な研究及び検討を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・検討会の設置及び運営並びに先進地の視察を行い、鳥取県中部子ども支援センターの今後の職員体制、機能の研究及び検討を行います。 ・検討会の検討等を踏まえ、鳥取県中部子ども支援センターの機能の拡充に係る実施計画を作成します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・検討会及び先進地視察に参加し、鳥取県中部子ども支援センターの今後の職員体制、機能の研究及び検討を行います。 ・鳥取県中部子ども支援センターの機能の拡充に係る実施計画の作成に必要な協力を行います。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	480	480	480	480	1,920
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	検討会の設置及び運営					→	
	先進地視察の実施					→	
	関係機関との協議及び調整					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、検討会の設置及び運営に必要な費用と先進地視察に係る市職員の費用を負担します。 ・関係町は、先進地視察に係る町職員の費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	○通級児童生徒数【小】4【中】23【高】0【合計】27 ○相談状況 ①電話相談数【小】116【中】219【高】12【合計】347 ②来所相談数【小】68【中】133【高】10【合計】211 ③訪問相談数【小】56【中】8【高】0【合計】64 ④家庭訪問数【小】8【中】19【高】0【合計】27 ⑤支援会議数【小】17【中】5【高】0【合計】22 ○職員体制 センター長1名、指導員2名						
H23取組内容(実績)	○通級児童生徒数【小】2【中】18【高】0【合計】20 ○相談状況 ①電話相談数【小】158【中】287【高】19【合計】464 ②来所相談数【小】43【中】151【高】31【合計】225 ③訪問相談数【小】51【中】0【高】1【合計】52 ④家庭訪問数【小】7【中】46【高】0【合計】53 ⑤支援会議数【小】17【中】5【高】0【合計】22 ○職員体制 センター長1名、指導員2名、指導員補助2名(ふるさと雇用)						
H24取組内容(実績)	○通級児童生徒数【小】5【中】9【高】0【合計】14 ○相談状況 ①電話相談数【小】187【中】219【高】16【その他】15【合計】437 ②来所相談数【小】71【中】120【高】8【合計】199 ③訪問相談数【小】47【中】13【高】0【合計】60 ④家庭訪問数【小】13【中】42【高】0【合計】55 ⑤支援会議数【小】35【中】20【高】0【合計】55 ○職員体制 センター長1名、指導員2名						
H25取組内容(予定)	○主な業務 ・通級児童生徒への指導・支援 ・相談活動 ・学校訪問  ○職員体制 センター長1名、指導員2名						

協定項目: 体育施設の機能の維持及び強化

< ア. 生活機能の強化 - c. 教育 >

事業名	体育施設機能調査・活用検討事業						
内容	圏域内にある体育施設の設備、機能、耐用年数などを調査し、大会の開催、誘致など体育施設の利活用策を検討します						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・圏域内にある体育施設の設備、機能、耐用年数などの調査をはじめ、大会開催、誘致などに必要な体育施設、宿泊施設、交通網等の調査を行い、大会の開催、誘致などの利活用策を検討します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市が行う調査、検討に協力します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	0	0	0	0	0
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	調査内容の検討		→				
	調査の実施			→			
	活用策の検討				→		
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	—						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	①市営体育センターの耐震調査を実施。なお、当初予定していた倉吉スポーツセンター及び体育館の耐震調査については新耐震基準を満たしていたため実施しなかった。 ②大会誘致に向けた体育施設、宿泊施設、交通網等調査は実施なし						
H24取組内容(実績)	担当者会議の開催 年4回 大会の開催、誘致など観光部署と宿泊施設と連携を図り、利活用にかかる検討を行った。						
H25取組内容(予定)	担当者会議 年4回の開催予定						

事業名	倉吉市営陸上競技場整備事業						
内容	圏域全体で利用している倉吉市営陸上競技場の第3種公認を維持するため、全天候舗装等の必要な改修を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・第3種公認の維持に必要な改修工事を実施します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市営陸上競技場の工事中は、他の施設を利用するなど必要な協力を行います。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	384,000	2,000	2,000	0	388,000
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	改修内容の検討		→				
	設計監理		→				
	工事施工				→		
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	26,464	0	0	0	0	26,464	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	社会資本整備総合交付金(都市公園安全・安心対策緊急支援事業)(1/2)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、第3種公認の維持に係る改修工事に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	陸上競技場の全天候舗装材の改修と困障工事及び駐車場不足を解消するための駐車場整備を行った。						
H24取組内容(実績)	陸上競技場の補完施設として補助競技場(110m×4レーン)、水路改修及び観覧席の改修を行った。						
H25取組内容(予定)	<b>事業完了</b>						

事業名	倉吉市営陸上競技場維持管理事業						
内容	圏域全体での倉吉市営陸上競技場の利用促進を図るため、当該競技場の安全点検、補修、清掃などの施設管理を適切に行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・安全・安心して利用できる環境を整備するため、施設の維持管理を適切に行います。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・大会参加、練習などの利用促進に協力します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	10,500
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	維持管理						
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	1,992	0	0	0	0	1,992	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	1,906	0	0	0	0	1,906	
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、施設の維持管理に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	施設利用者が安心して利用できるよう陸上競技場内及び周辺の草刈り・伐採等を実施し、施設の維持管理を行った。						
H23取組内容(実績)	施設利用者が安心して利用できるよう陸上競技場内及び周辺の草刈り・伐採等を実施し、施設の維持管理を行った。						
H24取組内容(実績)	施設利用者が安心して利用できるよう陸上競技場内及び周辺の草刈り・伐採等を実施し、施設の維持管理を行った。						
H25取組内容(予定)	施設利用者が安心して利用できるよう陸上競技場内及び周辺の草刈り・伐採等を実施し、施設の維持管理を行います。						

協定項目：広域観光体制の充実及び強化による広域観光の推進

＜ア. 生活機能の強化 - d. 産業振興＞

事業名	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会支援事業						
内容	とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会が主体的に情報発信、セールスプロモーション、着地型観光商品の開発、ネットワーク化による滞在型広域観光等の広域観光事業を実施できる体制を整備するため、必要な人的又は財政的な支援の充実を図ります。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・各市町が造成した観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に必要な人的又は財政的な支援を行います。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・各市町が造成した観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に必要な人的又は財政的な支援を行います。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	2,152	2,152	2,152	2,152	2,152	10,760
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	支援の実施					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	752	536	588	146	130	2,152	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	752	536	531	132	130	2,081	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会の支援に必要な費用を負担します。 なお、現在の関係市町の負担割合は、基本額に総事業費の不足額を人口割で上乘せしていますが、とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会の支援の充実を図るために必要な事業費とその負担の基本的な考え方については、関係市町で別途協議します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に向けてとっとり梨の花温泉郷広域観光協議会に人的又は財政的な支援を行った。 ○とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会負担金						
H24取組内容(実績)	観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に向けてとっとり梨の花温泉郷広域観光協議会に人的又は財政的な支援を行った。 ○とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会負担金						
H25取組内容(予定)	観光商品の運営、広域連携事業の実施、広域情報の発信、セールスプロモーションの強化に向けてとっとり梨の花温泉郷広域観光協議会に人的又は財政的な支援を行う。 ○とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会負担金						

協定項目：広域観光体制の充実及び強化による広域観光の推進

＜ア. 生活機能の強化 - d. 産業振興＞

事業名	観光商品の開発強化等による観光推進事業						
内容	各市町において、着地型・滞在型の観光商品及びB級グルメなど食を生かした観光商品の開発強化等を行い、観光事業の充実を図ります。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・着地型・滞在型の観光商品及びB級グルメなど食を生かした観光商品の開発強化等を行い、観光事業の充実を図ります。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・着地型・滞在型の観光商品及びB級グルメなど食を生かした観光商品の開発強化等を行い、観光事業の充実を図ります。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	109,750	120,000	63,000	63,000	63,000	418,750
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	観光商品の開発等					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	34,288	8,688	5,937	3,500	6,737	59,150	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	38,692	7,483	6,770	6,000	10,885	69,830	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	定住自立圏構想推進基金						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、市の観光事業に必要な費用を負担します。 ・関係町は、町の観光事業に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図った。 ○谷口ジロー原画展 3,957(2,957) 特定財源(県1,000) ○倉吉駅完成記念イベント補助金 4,500(4,500)						
H24取組内容(実績)	<p>【倉吉市】 地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図った。 ◆倉吉市観光・MICE推進事業14,734(緊急雇用)◆まんが王国とっとり観光客受入業務委託料1,000 ◆北原照久コレクション特別展示開催補助金1,400◆地域観光プロデューサー事業4,580(緊急雇用) ◆EVカー活用観光推進事業3,146(緊急雇用)◆53代横綱琴桜資料展示事業委託料6,429(緊急雇用) ◆53代横綱琴桜資料展示事業委託料2,499◆関金温泉活性化補助金500</p> <p>【三朝町】 観光協会・旅館組合と連携して、観光客誘致活動を行った。 ◆キュリー祭2,000 ◆国内交流事業86 ◆観光地振興地域交付金2,679 ◆三朝温泉おかみキャラバンPR宣伝390 ◆観光協会観光客誘致宣伝費6,702</p> <p>【湯梨浜町】 ◆観光まちづくり支援事業(町観光協会委託料) 5,490 町内の地域資源を活用したアイスプロジェクト推進や梨パイの販売など、町内事業者等の連携に積極的に取り組み、町観光振興の機運を高めることができた。 ◆着地型観光プラン促進事業 447 湯梨浜町観光ビジョンの柱として掲げる着地型観光商品造成に関し、円滑な実施・運営の支援を行った。(観光客の受入準備に要する人員について、その経費を支援。今滝「滝床料理」運営業務)</p> <p>【琴浦町】 地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図った。 ◆観光協会情報発信業務委託料 3,500</p> <p>【北栄町】 地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図った。 ◆北栄町観光協会補助金4,000 ◆観光客満足度向上事業委託料2,737(緊急雇用)</p>						

協定項目: 広域観光体制の充実及び強化による広域観光の推進

＜ア. 生活機能の強化 - d. 産業振興＞

事業名	観光商品の開発強化等による観光推進事業						
内容	各市町において、着地型・滞在型の観光商品及びB級グルメなど食を生かした観光商品の開発強化等を行い、観光事業の充実を図ります。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・着地型・滞在型の観光商品及びB級グルメなど食を生かした観光商品の開発強化等を行い、観光事業の充実を図ります。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・着地型・滞在型の観光商品及びB級グルメなど食を生かした観光商品の開発強化等を行い、観光事業の充実を図ります。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	109,750	120,000	63,000	63,000	63,000	418,750
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	観光商品の開発等						
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	34,288	8,688	5,937	3,500	6,737	59,150	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	38,692	7,483	6,770	6,000	10,885	69,830	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	定住自立圏構想推進基金						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市は、市の観光事業に必要な費用を負担します。</li> <li>・関係町は、町の観光事業に必要な費用を負担します。</li> </ul>						
H25取組内容(予定)	<p>【倉吉市】                      地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図る。                      ◆くらし観光・MICE協会運営費補助金18,991 ◆倉吉市観光・MICE推進事業委託料4,952                      ◆パンフレット等印刷製本費1,398 ◆まんが王国とっとり観光客受入業務委託料1,000                      ◆53代横綱琴桜資料展示事業委託料3,963 ◆観光案内アプリケーション作成委託料988                      ◆湯中運動リーダー養成業務委託料1,260 ◆EVカー運行支援事業費補助金1,000                      ◆がんばる観光地支援事業費補助金1,500 ◆関金温泉活性化補助金500 ◆関金温泉ランドデザイン策定補助金3,140</p> <p>【三朝町】                      観光協会・旅館組合と連携して、観光客誘致活動を行う。                      ◆キュリー祭2,000 ◆国内交流事業123 ◆観光地振興地域交付金2,865                      ◆三朝温泉おかみキャラバンPR宣伝571 ◆開湯850年記念事業3,400                      ◆観光協会観光客誘致宣伝費9,645</p> <p>【湯梨浜町】                      ◆観光まちづくり支援事業(町観光協会委託料) 6,770                      ・観光コーディネーターの雇用                      ・観光協会の事務局運営                      ・地域資源を活用した新たな観光メニューの企画プランニング及び観光メニューの維持・推進                      ・観光関連分野の連携強化のための関係団体との連絡調整</p> <p>【琴浦町】                      地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図る。                      ◆観光協会情報発信業務委託料 6,000</p> <p>【北栄町】                      地域資源を活かした観光商品等の開発・充実を行い、観光事業の充実を図る。                      ◆北栄町観光協会補助金5,000                      ◆巨大迷路管理運営委託料5,885</p>						



協定項目：広域観光体制の充実及び強化による広域観光の推進

< ア. 生活機能の強化 - d. 産業振興 >

事業名	観光情報発信・セールスプロモーション強化事業						
内容	各市町において、観光パンフレット等の作成、観光キャンペーン等を行い、圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図ります。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・観光パンフレット等の作成、観光キャンペーン等を行い、圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図ります。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・観光パンフレット等の作成、観光キャンペーン等を行い、圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図ります。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	25,871	30,000	21,000	21,000	21,000	118,871
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	情報発信等の強化						
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	7,391	11,857	415	1,993	3,685	25,341	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	5,301	18,604	400	1,832	2,838	28,975	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	定住自立圏構想推進基金						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市は、市の事業に必要な費用を負担します。</li> <li>・関係町は、町の事業に必要な費用を負担します。</li> </ul>						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	特徴ある観光事業実施により圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図った。 ○アテナ活用事業 2,229(2,229) ○倉吉市観光パンフレット:韓国語・中国語パンフ 5,413(5,413) ○蒜山エリア看板設置事業:中部温泉地・白壁土蔵群案内 5,436(5,436) ○セールスプロモーション強化事業:観光DVD作成、大阪駅広告、大阪市バス広告他 8,691(8,691) ○くらしノベルティ作成 942(942)						
H24取組内容(実績)	特徴ある観光事業実施により圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図った。 【倉吉市】 ◆観光情報発信業務委託料3,224 ◆パンフレット等印刷製本費4,167 【三朝町】 観光協会・旅館組合と連携して、観光客誘致活動を行った。 ◆キュリー祭2,000 ◆国内交流事業86 ◆観光地振興地域交付金2,679 ◆三朝温泉おかみキャラバンPR宣伝390 ◆観光協会観光客誘致宣伝費6,702 【湯梨浜町】 観光資源をPRすることにより、観光客の誘致を図った。 ◆各種媒体観光宣伝広告費 415 【琴浦町】 ◆パンフレット等印刷製本費 1,993 【北栄町】 コナン通りに観光案内所を設置し、観光案内及び観光客への便宜提供、情報発信を行った。 ◆観光案内窓口事業委託料3,685(緊急雇用)						

事業名	観光情報発信・セールスプロモーション強化事業						
内容	各市町において、観光パンフレット等の作成、観光キャンペーン等を行い、圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図ります。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・観光パンフレット等の作成、観光キャンペーン等を行い、圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図ります。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・観光パンフレット等の作成、観光キャンペーン等を行い、圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図ります。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	25,871	30,000	21,000	21,000	21,000	118,871
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	情報発信等の強化						
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	7,391	11,857	415	1,993	3,685	25,341	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	5,301	18,604	400	1,832	2,838	28,975	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	定住自立圏構想推進基金						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市は、市の事業に必要な費用を負担します。</li> <li>・関係町は、町の事業に必要な費用を負担します。</li> </ul>						
H25取組内容(予定)	<p>特徴ある観光事業実施により圏域外への情報発信及びセールスプロモーションの強化を図る。</p> <p>【倉吉市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆観光情報発信業務委託料1,827</li> <li>◆パンフレット等印刷製本費3,474</li> </ul> <p>【三朝町】</p> <p>観光協会・旅館組合と連携して、観光客誘致活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆キュリー祭2,000 ◆国内交流事業123 ◆観光地振興地域交付金2,865</li> <li>◆三朝温泉おかみキャラバンPR宣伝571 ◆開湯850年記念事業3,400 ◆観光協会観光客誘致宣伝費9,645</li> </ul> <p>【湯梨浜町】</p> <p>観光資源をPRすることにより、観光客の誘致を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆各種媒体観光宣伝広告費 400</li> </ul> <p>【琴浦町】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆パンフレット等印刷製本費 1,832</li> </ul> <p>【北栄町】</p> <p>ホームページ等を活用し、観光情報及び地域の情報・イベント等の情報発信を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆観光情報発信事業委託料2,838(緊急雇用)</li> </ul>						

事業名	圏域への企業誘致推進事業						
内容	圏域における企業誘致の可能な土地、空き店舗等の情報を集約し、当該情報を活用して、圏域への企業誘致を推進します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・圏域の企業誘致の可能な土地、空き店舗等の情報を集約し、圏域版の企業誘致パンフレット等を作成して、関係町に当該情報を提供します。また、市のホームページで当該情報を発信するとともに、圏域版の企業誘致パンフレット等を活用し、圏域への企業誘致を推進します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市に企業誘致の可能な土地、空き店舗等の情報を提供します。また、倉吉市が集約した当該情報を町のホームページで発信するとともに、圏域版の企業誘致パンフレット等を活用し、圏域への企業誘致を推進します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	420	0	0	0	420
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	情報整理	→					
	パンフレット等の作成		→				
	企業誘致			→			
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	定住自立圏構想推進基金						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、企業誘致パンフレット等の作成に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	圏域の企業誘致の可能な土地等の情報を集約し、パンフレットを作成した。						
H24取組内容(実績)	<p>【倉吉市】作成したパンフレットの活用、企業訪問等積極的に企業誘致を進めた。その結果、平成24年度については、5件の企業を誘致。</p> <p>【琴浦町】企業誘致を実現させるため、庁舎内に企業誘致戦略チームを組織した。</p> <p>【北栄町】東園稲場団地・旧免許試験場跡地について、興味ある業者と協議を行ったが、結果に結びついていない。</p>						
H25取組内容(予定)	<p>【倉吉市】企業訪問等による積極的な企業誘致を進める。</p> <p>【琴浦町】企業誘致戦略チームを中心として、推進体制・助成制度・企業用地の整備等について、検討中。</p> <p>【北栄町】東園稲場団地・旧免許試験場跡地及び空き工場の有効活用について、検討をする。圏域版のパンフレットについては、実情と合致していない部分があるため、修正についての検討協議を進めたい。</p>						

事業名	関西事務所を活用した圏域への企業誘致推進事業						
内容	倉吉市関西事務所と琴浦町関西事務所との間で圏域の企業誘致の可能な土地、空き店舗などの情報及び企業訪問で得た情報を共有し、お互いに連携して、圏域への企業誘致を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・圏域の企業誘致の可能な土地、空き店舗などの情報及び企業訪問で得た情報を琴浦町関西事務所と共有し、お互いに連携して、圏域への企業誘致を行います。					
	琴浦町	・圏域の企業誘致の可能な土地、空き店舗などの情報及び企業訪問で得た情報を倉吉市関西事務所と共有し、お互いに連携して、圏域への企業誘致を行います。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	16,613	16,613	16,613	16,613	16,613	83,065
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	情報整理	→					
	企業誘致		→			→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	1,711			3,284		4,995	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	2,247			3,532		5,779	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市は、倉吉市関西事務所の運営に必要な費用を負担します。</li> <li>・琴浦町は、琴浦町関西事務所の運営に必要な費用を負担します。</li> </ul>						
H22取組内容(実績)	企業誘致フェア等において、中部圏域版のパンフレットを活用し、情報発信を行った。						
H23取組内容(実績)	企業誘致フェア等において、中部圏域版のパンフレットを活用し、情報発信を行った。						
H24取組内容(実績)	<p>【倉吉市】 企業誘致フェア等において中部圏域版パンフレットの活用を行い、企業誘致にかかる取組を進めた。</p> <p>【琴浦町】 企業訪問等を実施し、企業誘致に向けた取り組みを模索検討した。</p>						
H25取組内容(予定)	<p>【倉吉市】 関西事務所における企業誘致にかかる情報共有等の連携を深め、企業誘致の推進を図る。</p> <p>【琴浦町】 平成25年9月末で、関西事務所を一旦廃止。平成26年度には、企業誘致を主とした関西事務所を設立すべく、現在準備中。</p>						

事業名	中部消費生活センター運営事業						
内容	鳥取中部ふるさと広域連合は、鳥取県で雇用されている消費生活相談員と県内の一部市町村の消費生活相談員で構成されるNPO法人へ消費生活相談等業務を委託することにより、中部の1市4町の消費生活相談等業務を共同化しました。その拠点となる中部消費生活センターにおいて、消費生活相談等業務を行うことにより消費者の権利の実現の確保及び自立の支援を図るため、財政的な支援の充実を図ります。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・中部消費生活センターにおいて、消費生活相談等業務を行うことにより消費者の権利の実現の確保及び自立の支援を図るため、財政的な支援の充実を図ります。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・中部消費生活センターにおいて、消費生活相談等業務を行うことにより消費者の権利の実現の確保及び自立の支援を図るため、財政的な支援の充実を図ります。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	-	-	10,655	7,321	7,504	25,480
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	支援の実施					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	1,877	354	636	743	609	4,219	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	2,093	595	1,070	1,251	1,026	6,035	
活用を想定する補助制度等(補助率等)							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<p>・倉吉市と関係町は、中部消費生活センター消費生活相談等業務の運営に必要な経費を負担します。</p> <p>なお、現在の関係市町の負担割合は、総事業費の不足額を均等割(20%)、人口割(30%)、実績割(50%)で算出しています。(倉吉市負担率:44.4928%)</p>						
H22取組内容(実績)	-						
H23取組内容(実績)	-						
H24取組内容(実績)	<p>・中部消費生活センターにおいて、消費生活に関する相談及び苦情の処理並びに消費者問題等についての啓発・教育を行うため、鳥取ふるさと広域連合へ財政的な支援を行った。</p> <p>○平成24年度広域連合負担金</p>						
H25取組内容(予定)	<p>・中部消費生活センターにおいて、消費生活に関する相談及び苦情の処理並びに消費者問題等についての啓発・教育を行うため、鳥取ふるさと広域連合へ財政的な支援を行う。</p> <p>○平成25年度広域連合負担金</p>						

事業名	消費生活に関する担当者研修及び啓発事業						
内容	消費生活相談に関し、業務に携わる担当者会及び消費者トラブルの未然防止と被害の拡大防止のため、中部消費生活センターと連携して、圏域住民への啓発活動を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域連合主催の消費生活に関する中部各市町の担当者会に出席し、情報交換等を行い連携を深めます。</li> <li>・中部消費生活センターと連携して、市内住民を対象とした啓発を行います。</li> </ul>					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域連合主催の消費生活に関する中部各市町の担当者研修に出席し、情報交換等を行い連携を深めます。</li> <li>・中部消費生活センターと連携して、町内住民を対象とした啓発を行います。</li> </ul>					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	-	-	3,100	3,100	3,100	9,300
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	支援の実施					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・1市4町の啓発事業に必要な費用は、連合負担金に含まれる。						
H22取組内容(実績)	-						
H23取組内容(実績)	-						
H24取組内容(実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域連合主催の中部各市町の担当者による担当者会に出席した。担当者会(2回)</li> <li>・圏域住民を対象とした啓発事業の企画・実施を行った。出前講座(3回)</li> </ul>						
H25取組内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域連合主催の中部各市町の担当者による担当者会に出席する。担当者会(2回)</li> <li>・圏域住民を対象とした啓発事業の企画・実施を行う。出前講座(3回)</li> </ul>						

協定項目：公共交通に係る効率的な運行体系の確立

＜イ. 結びつきやネットワークの強化－f. 地域公共交通＞

事業名	鳥取県中部地域公共交通協議会運営事業						
内容	平成22年3月に中部圏域の公共交通の関係者で構成する鳥取県中部地域公共交通協議会を設置し、平成22年度中に公共交通総合連携計画の策定、平成23年度から平成25年度の3か年で実証実験を行うため、当該協議会を運営します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・鳥取県中部地域公共交通協議会の事務局として、当該協議会を運営します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・鳥取県中部地域公共交通協議会の構成町として、当該協議会の運営に協力します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	236	171	171	171	0	749
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	協議会の運営				→		
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	54	0	0	0	0	54	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	126	0	0	0	0	126	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、鳥取県中部地域公共交通協議会の運営に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	年4回の協議会、年6回の幹事会を開催し、「鳥取県中部地域公共交通総合連携計画」を策定した。						
H23取組内容(実績)	年2回、協議会及び幹事会を開催。						
H24取組内容(実績)	年2回の協議会、年3回の幹事会を開催。 駅北循環バス関連、連携計画に係る各種取組についての協議検討を行った。						
H25取組内容(予定)	年3回、協議会及び幹事会を開催予定。 連携計画に係る各種取組についての協議検討を行う。						

協定項目：公共交通に係る効率的な運行体系の確立

＜イ. 結びつきやネットワークの強化－f. 地域公共交通＞

事業名	鳥取県中部地域公共交通総合連携計画策定及び実施事業						
内容	個別の路線の利用状況や地域住民のニーズの調査を行い、圏域の住民にとって、真に必要な利用される路線の設定など、中部圏域における今後の公共交通のあり方、方針を明確にするため、公共交通ネットワークの再編計画などを柱とした「公共交通総合連携計画」を策定し、計画に基づく事業を実施します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> <li>中部圏域の公共交通の関係者で構成する鳥取県中部地域公共交通協議会を設置し、平成22年度中に「鳥取県中部地域公共交通総合連携計画」を策定します。</li> <li>鳥取県中部地域公共交通協議会の事務局を担い、関係町と計画策定に必要な調整を行います。</li> <li>計画に基づく必要な事業を実施します。</li> </ul>					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県中部地域公共交通協議会に参加するとともに、当該協議会の運営及び鳥取県中部地域公共交通総合連携計画の策定に必要な協力を行います。</li> <li>計画に基づく必要な事業を実施します。</li> </ul>					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	14,805	4,358	必要に応じ関係市町村で内容及び事業費を決定します。			19,163
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	計画策定調査の実施	→					
	計画の実施					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	2,258	0	545	0	0	2,803	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	1,000	0	581	0	0	1,581	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	地域公共交通活性化・再生総合事業費補助金(定額:上限2,000万円) 定住自立圏構想推進基金(平成23年度) 地域協働推進事業費補助金(補助率:1/2)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>倉吉市は、鳥取県中部地域公共交通総合連携計画の策定に必要な費用を負担します。</li> <li>倉吉市と関係町は、鳥取県中部地域公共交通総合連携計画の実施に必要な費用を負担します。なお、各年度の関係市町の負担割合は、その都度、関係市町で協議します。</li> </ul>						
H22取組内容(実績)	年4回の協議会、年6回の幹事会を開催し、「鳥取県中部地域公共交通総合連携計画」を策定した。						
H23取組内容(実績)	【協議会】鳥取県中部地域公共交通協議会を実施主体として連携計画に記載した「既存バス停の調査」を実施。						
H24取組内容(実績)	【倉吉市】関金バスセンターの舗装修繕工事を実施。 【湯梨浜町】高齢者の定期券購入に対する助成を実施。						
H25取組内容(予定)	【倉吉市】関金温泉バス停の鉄骨塗替工事を実施。 【湯梨浜町】高齢者の定期券購入に対する助成を実施。						



協定項目：公共交通に係る効率的な運行体系の確立

＜イ. 結びつきやネットワークの強化－f. 地域公共交通＞

事業名	鳥取県中部地域公共交通総合連携計画実証実験（運行・利用促進）事業						
内容	平成22年度に策定する「鳥取県中部地域公共交通総合連携計画」の次年度以降の実証実験計画に基づき、鳥取県中部地域公共交通協議会を事業主体として実証実験を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・鳥取県中部地域公共交通協議会の事務局として、実証実験計画に基づく取組を推進します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・鳥取県中部地域公共交通協議会の構成員として、実証実験計画に基づく取組に協力します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	鳥取県中部地域公共交通総合連携計画で実証実験の内容及び事務費を決定します。					
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	実証実験の実施				→		
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	9,501	0	0	0	0	9,501	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	定住自立圏構想推進基金(平成23年度)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、実証実験に必要な費用を負担します。 なお、各年度の関係市町の負担額は、その都度、関係市町で協議します。						
H22取組内容(実績)	—						
H23取組内容(実績)	【倉吉市】「倉吉駅北側の公共交通アクセスの改善」のため駅北循環バスの実証運行を10月より実施。						
H24取組内容(実績)	【倉吉市】駅北循環バスの実証運行を引き続き実施。利用者の増加や効率的な運行を目的に運行経路や運行回数を変更したが、利用者の増加は見込めなかったため、平成25年3月末をもって運行を終了した。						
H25取組内容(予定)	予定なし						

事業名	(仮称)圏域地産地消推進協議会設置・運営事業						
内容	圏域の生産者、事業者、消費者、行政、食に関する団体などの関係者を構成員とする(仮称)圏域地産地消推進協議会を設置・運営し、圏域の地産地消の推進に関する計画を実行します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・(仮称)圏域地産地消推進協議会を設置し、関係者と連携して圏域の地産地消に関する計画を実行します。 ・(仮称)圏域地産地消推進協議会の事務局として、当該協議会を運営します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・(仮称)圏域地産地消推進協議会に参加し、当該協議会の運営に協力するとともに、関係者と連携して、圏域の地産地消の推進に関する計画を実行します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	50	50	50	50	200
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	協議会の設置					→	
	計画の実行					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	1	0	0	0	0	1	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	48	0	0	0	0	48	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、(仮称)圏域地産地消推進協議会の運営に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	—						
H23取組内容(実績)	地産地消に係る需要・実態調査(圏内宿泊施設・医療施設・福祉施設等300施設対象)を実施						
H24取組内容(実績)	<p>関係町担当課に意見照会するも、回答が得られないなど意見集約できず。 【回答のあった町からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会設置について 協議会を設置する目的が見えない。 協議会は設置すべきであるが、25年度中までに開催できればよい。</li> <li>・協議会の構成員について 協議会の構成員は幅広い分野から選出するが、具体的な事業については、分野別に話をしないと進まない。 生産者、JA、加工業者、消費者団体等</li> <li>・協議会の活動内容について 地産地消の広報啓発活動 圏域内の地産地消協力店舗の設置・推進 地産地消マップ作成や地元農産物紹介の冊子作成等PR関連事業</li> <li>・その他 すでに各町で地産地消の取組はなされていると思う。 単町では解決に至らないものや取り組みづらいものを定住自立圏で取り組んでいけたらと思う。</li> </ul>						
H25取組内容(予定)	単町での取組が進むなか、広域的な取組として“何が必要か”“それとも必要ないのか”検討・協議が必要。 11月末に担当者会を開き、協議会設置にかかる検討・協議を行う予定。						

事業名	圏域地産地消推進計画策定事業						
内容	圏域の地産地消の現状を把握した上で、圏域の関係者が連携又は共同して取り組む地産地消に関するイベント、生産者と加工者と消費者のネットワークづくりなどを検討し、圏域の地産地消の推進に関する計画を策定します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・(仮称)圏域地産地消推進協議会において、消費・需要実態調査を実施した上で、圏域の地産地消の推進に関する計画を策定します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・(仮称)圏域地産地消推進協議会に参加し、消費・需要実態調査の実施及び圏域の地産地消の推進に関する計画の策定に協力します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	2,000	200	0	0	2,200
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	消費・需要実態調査の実施		→				
	計画の策定			→			
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)							
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、圏域の地産地消の推進に関する計画の策定に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	-						
H23取組内容(実績)	地産地消に係る需要・実態調査(圏内宿泊施設・医療施設・福祉施設等300施設対象)を実施						
H24取組内容(実績)	各町担当課に意見照会するも、回答が得られないなど意見集約が進んでいない。						
H25取組内容(予定)	関係市町の意見集約が必要であり、担当課で協議する場をもつ。 11月末に開催する担当者会において方針を検討する。						

事業名	地産地消拡大事業						
内容	圏域の生産者、事業者、消費者、行政、食に関する団体などの関係者による地産地消に関するイベントを開催するとともに、「地産地消推進の店(仮称)」を推進し、地産地消の意識の高揚に繋げていきます。また、現在、各市町で開催されている地産地消交流会(琴浦町)、すいか・ながいも健康マラソン大会(北栄町)、ほくえい味覚めぐり(北栄町)などの地産地消に関するイベントを継続します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・地産地消に関するイベントを開催するとともに、「地産地消推進の店(仮称)」を推進します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・地産地消に関するイベントを開催するとともに、「地産地消推進の店(仮称)」を推進します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	17,891	17,891	17,891	17,891	17,891	89,455
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	イベントの開催					→	
	地産地消推進の店の推進					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	782	158	918	361	15,360	17,579	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	859	158	700	401	17,606	19,724	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市は、市の地産地消に関するイベントの開催に必要な費用を負担します。 ・関係市町は、町の地産地消に関するイベントの開催に必要な費用を負担します。 なお、関係市町で開催する新規イベントに必要な費用は、その都度、地産地消推進計画、地産地消推進協議会での協議を踏まえ、関係市町で別途協議します。						
H22取組内容(実績)	—						
H23取組内容(実績)	—						
H24取組内容(実績)	【倉吉市・琴浦町】 「中部発！食のみやこフェスティバル」および「食のみやこ鳥取県フェスタ」において、市町内産の農水産物を販売PRし、地域での消費拡大につなげた。 【三朝町】 各種イベントでのPR活動や、道の駅・楽市楽座、おひさま市等で町内産農産物(加工品を含む)の販売を促進し、三朝の魅力発信に努めた。 【湯梨浜町】 町商工会育成補助金 ◆ゆりはま大漁まつり補助金 500 泊漁港で開催することにより、住民等へ地場産業に対する認識を深めてもらうとともに、地域の活性化を図る。 ◆ゆりはま市補助金 418 ・地域に伝わる料理や加工グループによる加工品の販売などを通し、湯梨浜の食材を使用した新しい食文化を発信する。 ・特産品の発掘を行い、給食メニューや町内飲食店への採用を働きかける。 【北栄町】 スイカ・長いもマラソン大会を開催し、県内外へ広く北栄町の特産物をPR。消費拡大を図った。						

事業名	地産地消拡大事業						
内容	圏域の生産者、事業者、消費者、行政、食に関する団体などの関係者による地産地消に関するイベントを開催するとともに、「地産地消推進の店(仮称)」を推進し、地産地消の意識の高揚に繋げていきます。また、現在、各市町で開催されている地産地消交流会(琴浦町)、すいか・ながいも健康マラソン大会(北栄町)、ほくえい味覚めぐり(北栄町)などの地産地消に関するイベントを継続します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・地産地消に関するイベントを開催するとともに、「地産地消推進の店(仮称)」を推進します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・地産地消に関するイベントを開催するとともに、「地産地消推進の店(仮称)」を推進します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	17,891	17,891	17,891	17,891	17,891	89,455
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	イベントの開催					→	
	地産地消推進の店の推進					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	782	158	918	361	15,360	17,579	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	859	158	700	401	17,606	19,724	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市は、市の地産地消に関するイベントの開催に必要な費用を負担します。</li> <li>・関係町は、町の地産地消に関するイベントの開催に必要な費用を負担します。</li> </ul> なお、関係市町で開催する新規イベントに必要な費用は、その都度、地産地消推進計画、地産地消推進協議会での協議を踏まえ、関係市町で別途協議します。						
H25取組内容(予定)	【倉吉市・琴浦町】 「中部発！食のみやこフェスティバル」および「食のみやこ鳥取県フェスタ」において、市町内産の農水産物を販売PRし、地域での消費拡大につなげる。 【三朝町】 各種イベントでのPR活動や、道の駅・楽市楽座、おひさま市等で町内産農産物(加工品を含む)の販売を促進し、三朝の魅力発信に努める。 【湯梨浜町】 町商工会育成補助金 700 ゆりはま市、ゆりはま大漁まつりを泊漁港で合同開催し、住民等へ地域産業に対する認識を深めてもらうとともに、地域の活性化を図る。 【北栄町】 スイカ・長いもマラソン大会を開催し、県内外へ広く北栄町の特産物をPR。消費拡大を図る。						

協定項目: 空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進

<イ. 結びつきやネットワークの強化 - j. 交流・移住促進 >

事業名	空き家情報の連携事業						
内容	中部圏域の空き家情報を共有できるようにするため、各市町のホームページに空き家情報を掲載するとともに、(社)鳥取県宅地建物取引業協会中部支部との連携を図り、空き家情報の集約及び円滑な仲介を行うことができるようにします。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家情報をホームページに掲載します。</li> <li>・(社)鳥取県宅地建物取引業協会中部支部との協定により、空き家情報の集約等を行います。</li> </ul>					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家情報をホームページに掲載します。</li> <li>・(社)鳥取県宅地建物取引業協会中部支部との連携を図ります。</li> </ul>					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	0	0	0	0	0
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	空き家情報の連携					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度等(補助率等)	-						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	-						
H22取組内容(実績)	各市町、空き家情報をホームページへ掲載している。町については宅建協会中部支部との連携はなし。						
H23取組内容(実績)	各市町、空き家情報をホームページへ掲載している。町については宅建協会中部支部との連携はしていない。						
H24取組内容(実績)	各市町、空き家情報をホームページへ掲載している。町については、宅建協会中部支部との連携を開始(湯梨浜町、三朝町、琴浦町)						
H25取組内容(予定)	各市町において空き家にかかる情報を引き続き公式ホームページへ掲載し情報発信を行う。また宅建協会中部支部との連携を図り、情報共有及び円滑な運営を行う。 ※市町としての予算計上はなし						

協定項目:空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進

＜イ. 結びつきやネットワークの強化 - j. 交流・移住促進 ＞

事業名	田舎暮らし体験プログラムの連携・実施事業						
内容	圏域の魅力ある地域資源を活用した田舎暮らし体験プログラムを連携して実施することにより、移住する動機(きっかけ)作りを行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・田舎暮らし体験プログラムを企画・実施します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市が企画・実施する体験プログラムに協力します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	500	500	500	500	500	2,500
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	体験プログラムの実施					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	394	0	0	54	0	448	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	411	0	0	1,820	0	2,231	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	鳥取県移住定住推進交付金(1/2:上限100万円)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市は、田舎暮らし体験プログラムの実施に必要な費用の一部を負担します。</li> <li>・関係町は、協力する田舎暮らし体験プログラムの実施に必要な費用の一部を負担します。</li> </ul> <p>なお、各年度の関係市町の負担額は、その都度、関係市町で協議します。</p>						
H22取組内容(実績)	<p>(湯梨浜町)(三朝町)(北栄町)取組みは行っていない。</p> <p>(倉吉市) 5/8、9開催 第1回14名(県外参加者)場所:倉吉市久米ヶ原、関金</p> <p>(倉吉市・琴浦町) 7/31、8/1開催 第2回16名(県外参加者)場所:倉吉市久米ヶ原、関金、琴浦町(赤碕漁港)</p>						
H23取組内容(実績)	<p>(湯梨浜町、三朝町)取組みは行っていない。</p> <p>(倉吉市) 6/11、12開催 第1回(開催できず)</p> <p>11/5、11/6開催 第3回22名(県外参加者) 場所:倉吉市久米ヶ原、北谷、高城、関金</p> <p>(倉吉市・琴浦町) 8/20、21開催 第2回13名(県外参加者) 場所:倉吉市関金町周辺及び琴浦町(船上山他)</p> <p>(北栄町) 北栄町グリーン・ツーリズム研究会を立ち上げ、体験プログラムについて検討した。</p>						

協定項目:空き家バンクの連携等によるIJU(移住)の促進

<イ. 結びつきやネットワークの強化 - j. 交流・移住促進 >

事業名	田舎暮らし体験プログラムの連携・実施事業						
内容	圏域の魅力ある地域資源を活用した田舎暮らし体験プログラムを連携して実施することにより、移住する動機(きっかけ)作りを行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・田舎暮らし体験プログラムを企画・実施します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市が企画・実施する体験プログラムに協力します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	500	500	500	500	500	2,500
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	体験プログラムの実施					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	394	0	0	54	0	448	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	411	0	0	1,820	0	2,231	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	鳥取県移住定住推進交付金(1/2:上限100万円)						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<p>・倉吉市は、田舎暮らし体験プログラムの実施に必要な費用の一部を負担します。</p> <p>・関係町は、協力する田舎暮らし体験プログラムの実施に必要な費用の一部を負担します。</p> <p>なお、各年度の関係市町の負担額は、その都度、関係市町で協議します。</p>						
H24取組内容(実績)	<p>(湯梨浜町)(三朝町)(北栄町)取組みは行っていない。</p> <p>(倉吉市) 11/10、11/11開催 17名(県外参加者) 場所:倉吉市関金明高</p> <p>(倉吉市・琴浦町) 7/14、15開催 8名(県外参加者) 場所:倉吉市関金町周辺及び琴浦町(赤崎漁港他)</p> <p>(琴浦町)単独での取組みは行っていない。</p>						
H25取組内容(予定)	<p>(湯梨浜町)(三朝町)(北栄町)取組みは行っていない。</p> <p>(倉吉市) 10/5、10/6開催予定 場所:倉吉市 関金 10/12、10/12開催予定 場所:倉吉市 明倫</p> <p>(倉吉市・琴浦町) 8/10、11開催 23名(県外参加者) 場所:倉吉市関金町周辺及び琴浦町(赤崎漁港他)</p> <p>(琴浦町) 8/24、25開催 11名(県外参加者) 場所:琴浦町内 12/21、22 場所:琴浦町内</p> <p>○その他 ・1市4町の担当者会の実施。内容は各市町の今後の取組に係る意見交換及び連携可能な取組の検討。</p>						



協定項目:空き家バンクの連携等によるIUU(移住)の促進

<イ. 結びつきやネットワークの強化 - j. 交流・移住促進 >

事業名	移住情報の発信事業						
内容	移住相談会などを活用して圏域内の空き家の情報、田舎暮らし体験プログラムの情報、生活情報などの移住情報を発信します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・移住相談会などを活用して、圏域の移住情報を発信します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・移住相談会などを活用して、圏域の移住情報を発信します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	500	500	500	500	500	2,500
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	移住相談会の出店等					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	249	56	0	508	0	813	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	2,216	62	0	5,588	0	7,866	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	-						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市は、市職員の移住相談会などの参加に必要な費用を負担します。</li> <li>・関係町は、町職員の移住相談会などの参加に必要な費用を負担します。</li> </ul>						
H22取組内容(実績)	<p>各市町で、相談会等への出展取組を行っている。</p> <p><b>(湯梨浜町)</b> 7月 Big相談会 2月 Big相談会</p> <p><b>(倉吉市)</b> 県主催の相談会及びその他関西圏で行われるフェアへの参加 7月 Big相談会(5件)、ふるさと回帰フェア(3件) 9月 朝日UIターン相談会(8件)、もう一つのふるさと探しフェア(5件) 2月 Big相談会(6件)</p> <p><b>(琴浦町)</b> 7月 Big相談会(8件) 9月 もう一つのふるさと探しフェア(5件) 2月 Big相談会(8件)</p> <p><b>(北栄町)</b> なし</p> <p><b>(三朝町)</b> 7月 Big相談会 2月 Big相談会</p>						
H23取組内容(実績)	<p>各市町で、相談会等への出展取組を行っている。</p> <p><b>(湯梨浜町)</b> 7月 Big相談会 2月 Big相談会</p> <p><b>(倉吉市)</b> 県主催の相談会及びその他関西圏で行われるフェアへの参加 7月 Big相談会(7件) 9月 朝日UIターン相談会(6件)、ふるさと回帰フェア(4件) 10月 もう一つのふるさと探しフェア(10件) 2月 Big相談会(6件)</p> <p><b>(琴浦町)</b> 7月 Big相談会(5件) 9月 朝日UIターン相談会(8件) 10月 もう一つのふるさと探しフェア(12件) 2月 Big相談会(12件)</p> <p><b>(北栄町)</b> なし</p> <p><b>(三朝町)</b> 7月 Big相談会 2月 Big相談会</p>						

協定項目:空き家バンクの連携等によるIUU(移住)の促進

<イ. 結びつきやネットワークの強化 - j. 交流・移住促進 >

事業名	移住情報の発信事業						
内容	移住相談会などを活用して圏域内の空き家の情報、田舎暮らし体験プログラムの情報、生活情報などの移住情報を発信します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・移住相談会などを活用して、圏域の移住情報を発信します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・移住相談会などを活用して、圏域の移住情報を発信します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	500	500	500	500	500	2,500
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	移住相談会の出店等					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	249	56	0	508	0	813	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	2,216	62	0	5,588	0	7,866	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	-						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市は、市職員の移住相談会などの参加に必要な費用を負担します。</li> <li>・関係町は、町職員の移住相談会などの参加に必要な費用を負担します。</li> </ul>						
H24取組内容(実績)	<p>各市町で、相談会等への出展取組を行っている。</p> <p><b>(湯梨浜町)</b> 7月 Big相談会(6件)</p> <p><b>(倉吉市)</b> 県主催の相談会及びその他関西圏で行われるフェアへの参加 7月 Big相談会(16件) 9月 朝日UIターン相談会(9件)、ふるさと回帰フェア(4件) 10月 もう一つのふるさと探しフェア(8件) 2月 Big相談会(22件)</p> <p><b>(琴浦町)</b> 7月 Big相談会(8件) 9月 朝日UIターン相談会(9件) 2月 Big相談会(9件)</p> <p><b>(北栄町)</b> 7月 Big相談会(9件) 2月 Big相談会(7件)</p> <p><b>(三朝町)</b> 7月 Big相談会(7件) 2月 Big相談会(7件)</p>						
H25取組内容(予定)	<p>各市町で、相談会等への出展取組を行っている。</p> <p><b>(湯梨浜町)</b> 6月 Big相談会(10件)</p> <p><b>(倉吉市)</b> 県主催の相談会及びその他関西圏で行われるフェアへの参加 6月 Big相談会(7件) 7月 とっとり来楽暮カフェ(3件) 9月 朝日UIターン相談会(6件)、ふるさと回帰フェア(4件) 10月 もう一つのふるさと探しフェア(10件) 2月 Big相談会(6件) ※予算は相談員の予算を含む</p> <p><b>(琴浦町)</b> 6月 Big相談会(6件) 7月 とっとり来楽暮カフェ(4件) 9月 朝日UIターン相談会(6件) 2月 Big相談会</p> <p><b>(北栄町)</b> 7月 Big相談会(7件) 2月 Big相談会</p> <p><b>(三朝町)</b> 6月 Big相談会(5件) 2月 Big相談会</p>						

協定項目：広域活動の連携による広域的な情報提供

＜イ. 結びつきやネットワークの強化－その他の連携(広報)＞

事業名	中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会設置運営事業						
内容	圏域のケーブルテレビ事業者をはじめ、行政、民間、地域の関係者等の参加による中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会を設置し、ケーブルテレビ番組の相互放送をはじめ、ケーブルテレビを利活用した広域的な情報提供による生活支援サービス等の調査及び研究を行います。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会を設置し、当該研究会の庶務を担当するとともに、ケーブルテレビの利活用に関する調査及び研究を行います。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会に参加し、ケーブルテレビの利活用に関する調査及び研究に協力します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	0	50	100	100	100	350
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	研究会の設置					→	
	研究会の拡充					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	19	0	0	0	0	19	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	45	0	0	0	0	45	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	-						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	倉吉市は、中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会の運営に必要な費用を負担します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	平成23年9月に「中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会」を立ち上げ、1市4町(行政)、CATV事業者、学識経験者、住民代表者が参加し、研究会を2回開催した。(倉吉市が事務局)研究会の中では、ケーブルテレビの相互放送やケーブルテレビ網を使った利活用策について、協議を行った。						
H24取組内容(実績)	「中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会」に係る担当者会を数回、「中部圏域ケーブルテレビ利活用研究会」を1回開催。結論として、ケーブルテレビの相互放送については、事業者同士で実質的な協議に入っていただくよう働きかけを行い、以後の研究会は休会としている。(ただし必要に応じ開催する)						
H25取組内容(予定)	事業者同士で協議ということだったが、特に進展はなし。しかし、NCNではネットワークIDを追加し来春にも自主放送を2ch化する予定。新チャンネル(12ch)では中部に特化した放送を行いたいと考えている。それが終われば、TCCとも協議に入りたいと思うとのこと。(NCN太田センター長へ確認) なお、研究会は休会としているものの、予算としては当初予算において確保している。						

事業名	子育て支援に関わる職員等に対する合同研修会の開催事業						
内容	子どもの発達支援についての研修会を合同で開催します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・合同研修会を企画立案し、当該研修会を開催します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市が開催する合同研修会の運営に協力し、当該研修会に参加します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	—	200	200	200	1,200	1,800
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	研修の企画立案					→	
	研修会の開催					→	
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係町は、合同研修会の費用を負担します。 なお、関係市町の負担額は、関係市町の参加実績に応じて按分することとし、各年度の負担額は、その都度、関係市町で協議します。						
H22取組内容(実績)	なし						
H23取組内容(実績)	①精神保健福祉研修会 平成23年6月21日 19:00~21:00/倉吉未来中心/参加者:101人/内容:実践発表(2人)、講演 鳥取大学医学部 脳神経医学講座 精神行動医学分野 佐竹隆宏教授 ②子どもの発達支援基礎研修 平成23年8月7日 13:40~17:00/倉吉体育文化会館/参加者:94人/内容:講演 川崎医療福祉大学特任講師 重松孝治氏 ③子どもの発達支援研修会 平成24年2月5日 13:30~17:00/倉吉未来中心/参加者:350人/内容:実践発表(3人)、講演 鳥取大学医学部脳神経科学講座脳神経小児科分野 大野耕策 教授						
H24取組内容(実績)	①子どもの発達支援研修会(基礎研修) 平成24年8月19日 13:30~16:30/倉吉体育文化会館/内容:講演 日戸由刈 氏(横浜市総合リハビリセンター臨床心理士) 参加者:115人 ②子どもの発達支援研修会(研修・実践発表) 平成25年1月20日 13:30~17:00/倉吉未来中心/内容:実践発表(3機関)、講演 本田秀夫 氏(山梨県立こころの発達総合支援センター所長) 参加者:350人						
H25取組内容(予定)	①子どもの発達支援研修会(基礎研修) 平成25年8月18日/倉吉体育文化会館 ②子どもの発達支援研修会(研修・実践発表) 平成26年2月2日/倉吉未来中心						

協定項目: 専門人材の確保及び活用

＜ウ. 圏域マネジメント能力の強化 - m. 外部からの人材の確保＞

事業名	子どもの発達支援に関わる研修講師の活用事業						
内容	子どもの発達支援に関わる専門職員に対し、指導を行うことのできる専門人材(研修講師)を確保し、行政職員等を対象とした研修を実施します。						
関係市町及び役割分担	倉吉市	・研修講師を確保し、行政職員等を対象とした研修を企画立案し、当該研修を実施します。					
	三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町	・倉吉市が開催する研修の運営に協力し、当該研修に参加します。					
概算事業費	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
	(千円)	—	1,000	1,000	1,000	0	3,000
実施期間	取組内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
	研修計画の企画					→	
	研修の実施					→	
H23事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	0	0	0	0	0	0	0
H24事業費(決算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	243	0	0	0	0	243	
H25事業費(予算額:千円)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	合計	
	365	0	0	0	0	365	
活用を想定する補助制度等(補助率等)	—						
関係市町の事業費負担の基本的な考え方	・倉吉市と関係市町は、研修講師の活用及び研修に必要な費用を負担します。 なお、関係市町の負担額は、関係市町の参加実績に応じて按分することとし、各年度の負担額は、その都度、関係市町で協議します。						
H22取組内容(実績)	—						
H23取組内容(実績)	—						
H24取組内容(実績)	※ビジョン取組事業:「子育て支援に関わる職員等に対する合同研修会の開催事業」と合わせて実施。						
H25取組内容(予定)	※ビジョン取組事業:「子育て支援に関わる職員等に対する合同研修会の開催事業」と合わせて実施予定。						

## 湖東定住自立圏との災害時相互支援協定の締結について

### 1. 締結について

平成25年10月17日（金）彦根市役所において、倉吉市と周辺4町で構成する「鳥取県中部定住自立圏」と滋賀県彦根市と周辺4町（あいしょうちょう愛荘町、とよきとちょう豊郷町、こうらちょう甲良町、たがちょう多賀町）で構成する「湖東定住自立圏」の2市8町間で災害時にかかる相互支援協定の締結を行ったものです。

### 2. 締結までの経過

鳥取県中部地区と湖東地域の接点は、幕末の大老・井伊直弼公と岩美町出身の僧・仙英（1794-1864）が禅の師弟関係にあったことに由来します。仙英が25歳の時、市内西岩倉町の吉祥院の住職となり、その後鳥取の景福寺、彦根の清涼寺に迎えられ、ここで井伊直弼公との師弟関係が生まれました。

その縁に注目された本市出身で元滋賀県議・朝倉氏（滋賀県在住）と元鳥取県議・杉根氏との間で姉妹都市等の交流について相談をされ、昨年5月に朝倉氏と彦根城博物館長・井伊直岳氏（井伊家第18代当主）が交流の可能性を探るため倉吉市を視察、10月に湖東定住自立圏が鳥取県中部定住自立圏を視察、11月には倉吉市が彦根市物産展への出展を行いました。その過程で圏域同士において災害協定に関する話が持ち上がったものです。

### 3. 協定に関する内容

- ・大規模災害時の食糧、飲料水、乳児用品等の生活必需物資の提供
- ・災害復旧や事務支援のための職員派遣
- ・被災者や避難者などの受入れ
- ・ボランティアの斡旋及び派遣

### 4. 協定締結のメリット

- ・両圏域は地理的に離れていて、風水害・地震災害等が同時期に発生することが考えにくいことから、一方の圏域で災害が発生した場合においても、もう一方の圏域から支援に駆けつけることができる。
- ・圏域内の市町が協力して物的支援を行うことにより、物資の備蓄状況に応じて、分担して支援することができる。
- ・職員派遣による人的支援をする場合、複数の自治体で対応する方がより多くの人員を派遣することが可能。
- ・派遣される職員が平常時から協力関係にあるため、被災現場においてチームとして組織的・機動的に活動することが容易となる。

倉吉市と4町 読売新聞 25.10.16 滋賀・彦根市中心

## 県中部 災害時支援 湖東

# 定住自立圏初協定締結へ

倉吉市と周辺4町でつくる「県中部定住自立圏」が17日、滋賀県彦根市を中心とした「湖東定住自立圏」と災害時の相互支援協定を結ぶ。倉吉市によると、同様の協定を定住自立圏同士で結ぶのは全国初。単独の自治体同士に比べ、より多くの職員を派遣したり被災者を受け入れたりできるといい、今後、スムーズに連携できるよう調整を進めたい。

### 職員派遣や避難受け入れ拡大

県中部は2010年、倉吉市と湯梨浜三朝北栄、高僧・仙英(1794〜1864年)と彦根城主・井伊直弼(1815〜1860年)が師弟関係だったことが縁で結びついた。昨年5月、井伊家18代当主の直臣さんらが倉吉市の石田耕太郎市長と面会し、同年10月に湖東定住自立圏の1市4町の首長が倉吉市を視察。11月には両市が彦根市の観光物産展に参加するなど、交流運用ができるかと判断した。

時に食料の提供や職員の派遣、避難者の受け入れなどを行うとしている。倉吉市防災安全課の森敦史係長は「全国のモデルケースとなるよう、検討を進めたい」と意欲を示し、彦根市危機管理室の橋本公志室長は「東日本大震災では近隣の自治体が同時に被災した。遠隔地の定住自立圏と連携を深めることで防災力を高めたい」と期待している。

定住自立圏 住民に必要な行政機能を確保し、人口流出を防ぐと、2009年度に国が制度を設けた。人口5万人程度以上などの条件を満たす「中心市」が周辺市町村と協定を結び、医療、福祉、教育などの分野で連携を図る。今年3月末現在で74の圏域があり、県内では「県中部」のほかに、「鳥取・因幡(鳥取市など)」「中海圏域(米子、松江市など)」がある。

### 滋賀県湖東圏と 災害時相互支援 県中部地区が協定

鳥取県中部定住自立圏(倉吉市、湯梨浜町、三朝町、北栄町、琴浦町)は17日、滋賀県彦根市役所で、同市など1市4町で構成する湖東定住自立圏と災害時相互支援協定を結んだ。両自立圏は今後、災害時だけでなく、通常の観光交流などにも取り組んでいく。

協定に調印し、今後の交流の拡大も誓った両定住圏の首長ら17日、滋賀県彦根市役所

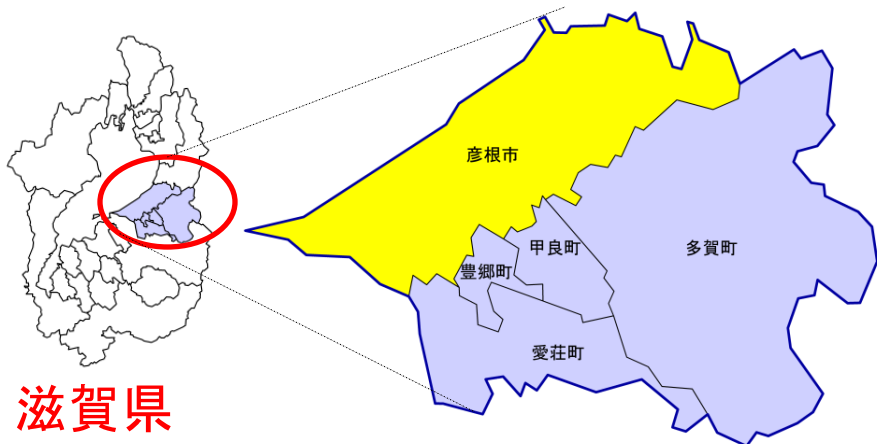
話題が持ち上がり、準備を進めていた。締結式には倉吉市の石田耕太郎市長をはじめ、互いの自立圏の首長らが出席。いずれかの地域で災害が発生した場合、復旧支援に当たることなどを定めた協定書に調印した。石田市長は「災害が多く起っており、有意義な協定が結ばれた。今後は防災だけでなく幅広い交流を深めていきたい」と述べた。

大老を務めた彦根藩主、井伊直弼を支えた仙英禪師(右美町出身)が倉吉市の吉祥院の住職を務めていた縁から、倉吉、彦根両市が交流を検討していたのがきっかけ。昨年10月に湖東側の首長らが中部を訪問。首長同士も懇談の中で、防災協定

サツマ 秋の味 北栄 北栄町 流拠点」でサツマがあった利用者や民ら約2加。交流芋掘りを



# 彦根市 定住自立圏形成協定の概要



滋賀県

中心市名	人口(人)	昼夜間人口比率	
彦根市	112,156	1.017	
周辺市町村名	人口(人)	周辺市町村名	人口(人)
愛荘町	20,118	甲良町	7,500
豊郷町	7,566	多賀町	7,761
圏域合計	155,101		

※平成22年国勢調査

## ○彦根市と周辺町との間の定住自立圏形成協定の概要

### (1) 生活機能の強化に係る政策分野

- ア 医療
  - ・圏域内各医療機関の役割の明確化、機能分化、連携強化、ネットワーク化
- イ 福祉
  - ・障害者（児）福祉サービスの充実
  - ・次世代育成支援
- ウ 教育
  - ・拠点図書館の整備と図書館相互のネットワークの構築
- エ 産業振興
  - ・びわ湖・近江路観光圏構想の推進などによる観光振興
- オ 環境
  - ・低炭素社会の構築および琵琶湖の水質保全

### (2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

- ア 地域公共交通
  - ・圏域全体の総合的な公共交通ネットワークの構築
- イ（仮称）湖東三山スマートインターチェンジの整備
  - ・（仮称）湖東三山スマートインターチェンジを活用した地域振興
- ウ バイコロジー自転車道の整備促進
  - ・バイコロジー自転車道の整備およびルート（マップ）の整備
- エ 地域の生産者・消費者等の連携による地産地消の推進
  - ・農産物の生産体制の整備および学校給食や直売所における地元農産物の安定的な利用拡大

### (3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

- ア 職員の人材育成
  - ・合同研修や研究等の実施による職員の資質および政策課題への対応力向上
- イ 職員等の交流
  - ・職員の人事交流
- ウ コンピュータシステムの共同利用・共同開発
  - ・コンピュータシステムの共同利用・共同開発

※周辺町により、協定内容は異なることに留意。



### 趣旨

定住自立圏構想は、一定の要件を備える中心市と、その近隣の連携市町村とが農林水産業、自然環境、歴史、文化など、それぞれの魅力を活用して、NPOや企業といった民間の担い手を含め、「集約とネットワーク」の観点から相互に役割分担し連携・協力することにより、地域住民のいのちと暮らしを守るため圏域全体で必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進することを目的とした総務省が推進する取組です。

### 現状と課題

中部圏域では、2005年（平成17年）から2035年（平成47年）の30年間で人口が約3万人減少し、高齢化率も11%上昇し38%程度となる予測がされています（国立社会保障・人口問題研究所推計）。これを踏まえ、人口減少・少子高齢化に対応するための施策や、交流人口の増加促進による新たな産業等の創出など、地域経済の活性化に向けた取組を地域が一体となって推進していくことが喫緊の課題となっています。

定住自立圏共生ビジョンの取組においては、医療、福祉、教育、産業振興などの協定項目に基づき実施しており、救急医療、成年後見、消費生活相談に関するあらたな取組を追加協定し推進しているところです。

しかしながら、協定項目の中には、一部取組への着手が遅れているものもあります。それらについては、市町間においてさらなる検討協議を行い、取組の実施を進めていかなければなりません。また、今後の検討課題についても同様に、ビジョン懇談会の意見等を踏まえ、実施の可否等の協議を進めていく必要があります。

※現行定住自立圏共生ビジョン（平成22～26年度）

### メリット

- ・定住自立圏にかかる取組を継続することにより、圏域全体で特別交付税措置 8,000 万円（中心市上限：概ね 4,000 万円、連携市町上限：1,000 万円）の国の支援が受けられる。
- ・定住自立圏の取組に対し、補助金・交付金等の優先採択、補助率のかさ上げなど各省による支援措置がある。

### 今後の方向性

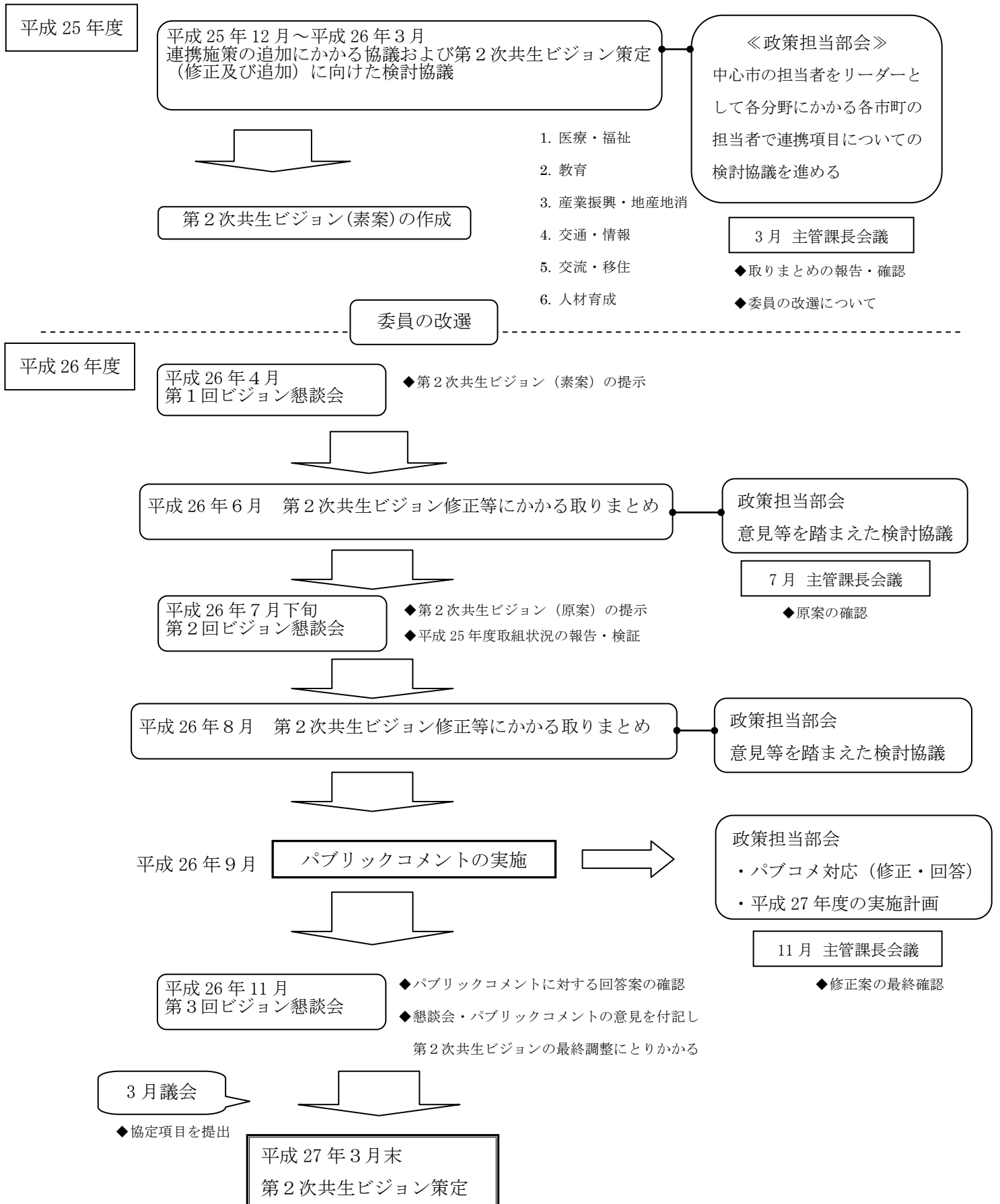
上記を踏まえ、平成27年度以降の取組においても中部圏域が一体的に連携強化を図り、魅力ある圏域づくりを継続して促進する必要があります。そのためには、定住自立圏構想を推進し、第2次定住自立圏共生ビジョンの策定に向け、関係町との検討協議を進めていくものです。

※次期定住自立圏共生ビジョン（平成27～31年度）

### 今後のスケジュール

別添資料のとおり

## 第2次共生ビジョン策定に向けたスケジュール



## ○ 倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱

(設置)

第1条 定住自立圏構想推進要綱（平成20年12月26日付総行応第39号総務事務次官通知。以下「推進要綱」という。）第6に規定する定住自立圏共生ビジョン（以下「ビジョン」という。）を策定し、又は変更するに当たり、ビジョンの内容について民間、地域の関係者等の意見を幅広く反映するため、倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会（以下「懇談会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 懇談会は、ビジョンの策定又は変更のために必要な事項を検討する。

(組織)

第3条 懇談会は、委員20人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- (1) 推進要綱第5に規定された政策分野に関係する者
- (2) 圏域の住民の代表者
- (3) 前2号に掲げる者のほか、市長が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第5条 懇談会に会長及び副会長をそれぞれ1名置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、懇談会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 懇談会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 懇談会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を懇談会の会議に出席させ、説明又は意見を求めることができる。

4 懇談会の会議は、公開するものとする。ただし、会長が必要と認めるときは、懇談会に諮って非公開とすることができる。

(部会)

第7条 懇談会における検討を補助するため、懇談会に部会を置くことができる。

2 部会の委員は、会長が委嘱する。

3 部会の委員は、懇談会の会議に出席し、意見を述べることができる。

(庶務)

第8条 懇談会の庶務は、倉吉市企画振興部総合政策課において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱の施行後、最初に委嘱される委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、当該委嘱の日から平成24年3月31日までとする。
- 3 この要綱の施行後、最初に開催される懇談会の会議は、第6条第1項の規定にかかわらず、市長が招集する。

附 則 (平成23年3月31日倉吉市長決裁)

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。